

椋山女学園大学学則

昭和43年学則第1号

昭和43年2月9日

目次

第1章	目的（第1条）
第2章	学部、学科別及び専攻別並びに学生定員（第2条・第3条）
第3章	修業年限、学年、学期及び休業日（第4条―第7条）
第4章	入学（第8条―第15条）
第5章	授業科目、履修方法及び単位修得の認定（第16条―第25条）
第6章	卒業（第26条・第27条）
第7章	休学、復学、退学、除籍、再入学、転入学、編入学、転学部、転学科及び留学（第28条―第38条の2）
第8章	賞罰（第39条・第40条）
第9章	学生納付金（第41条―第46条）
第10章	科目等履修生、聴講生、特別聴講生、委託生、研究生、外国人特別学生及び受入交換留学生（第47条―第66条の2）
第11章	職員組織（第67条・第68条）
第12章	教授会及び協議会（第69条―第75条）
第13章	図書館（第76条）
第14章	学生寮、医務室及び学生相談室（第77条・第78条）
第15章	大学院（第79条）
附則	

第1章 目的

- 第1条 本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、本学園の教育理念「人間になろう」にのっとり、深く専門の学術を教授研究し、もって高い知性と豊かな情操を兼ね備えた人間を育成することを目的とする。
- 2 本学の学部及び学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的については、別に定める。

第2章 学部、学科別及び専攻別並びに学生定員

第2条 本学の学部、学科及び専攻は、次のとおりである。

生活科学部	管理栄養学科 生活環境デザイン学科
国際コミュニケーション学部	国際言語コミュニケーション学科 表現文化学科
人間関係学部	人間関係学科 心理学科
文化情報学部	文化情報学科 メディア情報学科
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科
教育学部	子ども発達学科
看護学部	看護学科

第3条 本学の学生定員は、次のとおりとする。

		入学定員		編入学定員		収容定員
		(第2年次)	(第3年次)	(第2年次)	(第3年次)	
生活科学部	管理栄養学科	120名	—	—	480名	
	生活環境デザイン学科	132名	2名	3名	540名	
	計	252名	2名	3名	1,020名	
国際コミュニケーション学部	国際言語コミュニケーション学科	115名	—	10名	480名	
	表現文化学科	95名	—	10名	400名	
	計	210名	—	20名	880名	

人間関係学部	人間関係学科	110名	—	8名	456名
	心理学科	110名	—	8名	456名
	計	220名	—	16名	912名
文化情報学部	文化情報学科	120名	—	2名	484名
	メディア情報学科	100名	—	3名	406名
	計	220名	—	5名	890名
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科	170名	—	—	680名
	計	170名	—	—	680名
教育学部	子ども発達学科	170名	2名	3名	692名
	計	170名	2名	3名	692名
看護学部	看護学科	100名	—	—	400名
	計	100名	—	—	400名

第3章 修業年限、学年、学期及び休業日

第4条 本学の修業年限は、4年である。ただし、事情により8年以内の在籍を認めることがある。

2 第3年次に編入学した学生（以下「3年次編入学生」という。）の修業年限は、2年である。ただし、事情により6年以内の在籍を認めることがある。

3 第2年次に編入学した学生（以下「2年次編入学生」という。）の修業年限は、3年である。ただし、事情により7年以内の在籍を認めることがある。

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6条 学年を次のように2期に分ける。

前期 4月1日から9月20日まで

後期 9月21日から翌年3月31日まで

第7条 休業日は、次のとおりである。

日曜日

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

相山女学園創立記念日（6月1日）

春季休業 3月16日から3月31日まで

夏季休業 8月1日から9月20日まで

冬季休業 12月21日から翌年1月10日まで

2 前項に定める休業日の変更は、そのたびに学長がこれを定める。

3 必要がある場合、学長は、第1項に定めるもののほか臨時の休業日を定めることができる。

第4章 入 学

第8条 入学は、毎年4月とする。

第9条 本学に入学できる者は、次の各号の一に該当する女子とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本学において、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた

者で、18歳に達したもの

第10条 入学志願者は、所定の書類（入学願書、出身学校作成の調査書など）に別表第9に定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

第11条 学長は、前条の入学志願者に対して検定を行い、当該学部教授会の審議を経て合格者を決定する。

第12条 学長は、前条の合格者で、指定の日までに本学が定める入学金の納付及び誓約書等の書類提出等所定の入学手続を完了した者に、入学を許可する。

第13条 誓約書には保証人が連署しなければならない。

2 前項の保証人は、独立の生計を営む成年者でなければならない。

第14条 保証人は、学生の身上に関して一切の責任を負うものとする。

第15条 削除

第5章 授業科目、履修方法及び単位修得の認定

第16条 本学の授業科目は、これを全学共通科目、教養教育科目、学部共通教育科目、専門教育科目、教職に関する科目、学芸員資格取得に関する科目、日本語教員資格取得に関する科目、社会教育主事資格取得に関する科目、司書資格取得に関する科目、司書教諭資格取得に関する科目及び社会福祉士試験受験資格取得に関する科目に区分する。

2 前項のほか、本学に入学を許可された外国人留学生の教育については必要があるときは、国際交流科目を置くことができる。

3 前項の規定は、本学に入学を許可された学生のうち、外国人留学生以外の学生で、外国において相当の期間中等教育を受けたものの教育については必要がある場合に準用する。

4 本学と学生交換に関する協定書に基づく外国の大学（以下「協定大学」という。）からの受入交換留学生のために、国際交流科目を置くことができる。

第17条 本学の授業科目及び単位数は、別表第1から別表第8-7までに掲げるとおりである。

第18条 本学の授業科目には、必修科目、選択科目及び自由科目とがある。

第19条 削除

第20条 学生が履修し、修得しなくてはならない卒業に必要な単位数の最低は126単位とし、授業科目区分別の履修科目及び単位数の最低は、別表第13に掲げるとおりである。

2 学生が各学年に履修できる単位数については、各学部の定めるところにより、これを規制することができる。

第20条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の審議を経て、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

3 第2項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の3 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条により修得したものとみなす単位数と合わせて、60単位を超えないものとする。

3 第2項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の4 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の審議を経て、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、転入学、編入学等の場合を除き、本学において履修した単位以外のものについては、前2条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

4 前3項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学で修得した単位の場合にも準用する。

5 前4項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第20条の5 本学は、学生が所属する学部学科以外の授業科目の履修を、教授会の審議を経て、当該学部学科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の実施に関して必要な事項は別に定める。

第21条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

2 各授業科目の単位数は、45時間の学修を必要とする内容をもって1単位とすることを標準とし、次の基準により計算するものとする。

(1) 講義については、1時間の授業に対して2時間の準備のための学修を必要とするものとし、毎週1時間15週の授業をもって1単位とする。

(2) 演習については、2時間の授業に対して1時間の準備のための学修を必要とするものとし、毎週2時間15週の授業をもって1単位とする。ただし、1時間の授業に対して2時間の準備のための学修を必要とする場合は、毎週1時間15週の授業をもって1単位とすることができる。

(3) 実験、実習、実技等については、毎週3時間15週の授業をもって1単位とする。ただし、体育実技については毎週2時間15週の授業をもって1単位とし、教育実習、心理実習、保育実習、ふれあい実習、教育ボランティア及び福祉ボランティアについては30時間の授業をもって1単位とし、相談援助実習については45時間の授業をもって1単位とする。

3 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切であると認められる場合は、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。

第22条 授業科目の単位修得の認定は、試験の成績に平素の学修状況を加味して行う。

2 前項の試験は、学期又は学年の終わりに、その学期又は学年中に履修した授業科目について筆記、口述、論文提出等の方法によって行う。

3 履修方法、試験等に関する事項は、別に定める。

4 成績評価は、S、A、B、C及びDとし、S、A、B及びCを合格とする。

第23条 削除

第24条 教育職員免許状取得資格を得ようとする者のために、教職課程を置く。

2 教員の免許状を得ようとする者は、各学科の卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

3 各学部の各学科ごとに取得することができる教員の免許状の種類は、次のとおりである。

生活科学部	管理栄養学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 栄養教諭一種免許状
	生活環境デザイン学科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭）
国際コミュニケーション学部	国際言語コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）
	表現文化学科	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語）
人間関係学部	人間関係学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史） 高等学校教諭一種免許状（公民）
	心理学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民）
文化情報学部	文化情報学科	高等学校教諭一種免許状（情報）
	メディア情報学科	高等学校教諭一種免許状（情報）
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（公民） 高等学校教諭一種免許状（商業）
教育学部	子ども発達学科	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状（数学） 中学校教諭一種免許状（音楽） 高等学校教諭一種免許状（数学） 高等学校教諭一種免許状（音楽）

看護学部

看護学科

養護教諭一種免許状

第24条の2 学芸員資格を得ようとする者のために、学芸員資格取得に関する科目を設ける。

2 学芸員の資格を得ようとする者は、博物館法（昭和26年法律第285号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8に定める単位を修得しなければならない。

第24条の3 日本語教員資格を得ようとする者のために、日本語教育課程を置く。

2 日本語教員資格を得ようとする者は、国際コミュニケーション学部又は文化情報学部在籍し、卒業に必要な単位のほかに、別表第8-2に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第24条の4 社会教育主事資格を得ようとする者は、文化情報学部在籍し、卒業に必要な単位のほかに、社会教育法（昭和24年法律第207号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8-3に規定する所定の単位を修得しなければならない。

第24条の5 司書資格を得ようとする者のために、司書課程を置く。

2 司書資格を得ようとする者は、国際コミュニケーション学部、人間関係学部、文化情報学部、現代マネジメント学部又は教育学部在籍し、卒業に必要な単位のほかに、図書館法（昭和25年法律第118号）に規定する図書館に関する科目を履修し、別表第8-4に定める所定の単位を修得しなければならない。

第24条の6 司書教諭資格を得ようとする者のために、司書教諭課程を置く。

2 司書教諭資格を得ようとする者は、国際コミュニケーション学部、人間関係学部、文化情報学部、現代マネジメント学部又は教育学部在籍し、卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法に規定する所定の単位を修得し、かつ、学校図書館法（昭和28年法律第185号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8-6に定める所定の単位を修得しなければならない。

第24条の7 社会福祉士の資格を得ようとする者のために、社会福祉士試験受験資格取得に関する科目を設ける。

2 社会福祉士試験受験資格を得ようとする者は、人間関係学部人間関係学科在籍し、卒業に必要な単位のほかに、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）に基づき社会福祉に関する科目を定める省令（平成20年文部科学省・厚生労働省令第3号）に規定する所定の科目を履修し、別表第8-7に規定する所定の単位を修得しなくてはならない。

3 前項の科目の履修方法等に関する事項は、別に定める。

第25条 栄養士免許を得ようとする者は、生活科学部管理栄養学科在籍し、栄養士法（昭和22年法律第245号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 学長は、前項に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得した者に対し、別表第14に掲げる証明書を交付する。

第25条の2 保育士資格を得ようとする者は、教育学部子ども発達学科在籍し、児童福祉法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第25条の3 保健師国家試験受験資格を得ようとする者は、看護学部看護学科在籍し、卒業に必要な単位のほかに、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）に基づき保健師助産師看護師学校養成所指定規則（昭和26年文部省・厚生省令第1号）に規定する本学所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第25条の4 公認心理師受験資格を得ようとする者は、人間関係学部心理学科在籍し、公認心理師法施行規則（平成29年文部科学省・厚生労働省令第3号）に規定する所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

2 前項の科目の履修方法等に関する事項は、別に定める。

第6章 卒業

第26条 本学に4年以上在学し、所定の科目を履修して、その単位を修得した者に対し、学部長は、教授会の審議を経て、卒業を認定する。ただし、本学に再入学、転入学又は編入学した者の、卒業認定に必要な本学における在学期間は、再入学、転入学又は編入学した年次に在学する本学の学生の卒業認定に必要な期間の残余の期間とする。

2 学長は、前項の認定に基づき、卒業を定め、卒業証書を授与する。

第27条 学長は、前条により本学を卒業した者に、学士の学位を授与する。

2 学位授与に関する規程は、別に定める。

第7章 休学、復学、退学、除籍、再入学、転入学、編入学、転学部、転学科及び留学

第28条 学生が病気その他の事由で長期にわたり修学できないときには、所定の様式にしたがって学長に願ひ出て、休学することができる。

第29条 休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き休学を許可することがある。

第30条 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

2 3年次編入学生の休学期間は通算して2年を、2年次編入学生の休学期間は通算して3年を超えることができない。

3 休学期間は、修業年限に算入しない。

第31条 休学期間中にその事由が消滅したときは、所定の様式によって学長に願ひ出て、復学することができる。

第32条 休学期間中は、第41条及び第42条に規定する学生納付金を免除し、別に定める在籍料を徴収する。ただし、中途に復学する場合には、その期の授業料その他を徴収する。

第33条 学生が退学しようとするときは、その理由を詳記して学長に願ひ出て、許可を得なければならない。

第34条 学生が次の各号の一に該当する場合には、学長は、除籍をすることができる。

- (1) 4年の休学期間を経過した者。ただし、3年次編入学生については2年の休学期間を経過した者、2年次編入学生については3年の休学期間を経過した者
- (2) 8年の在学期間を経過した者。ただし、3年次編入学生については6年の在学期間を経過した者、2年次編入学生については7年の在学期間を経過した者
- (3) 授業料その他の納付金の納付の義務を怠り、督促を受けてなお納付しない者
- (4) 授業料その他の納付金を所定の期日までに納付せず、引き続き在籍する意思がないことが明らかに認められる者
- (5) 行方不明の者

第35条 退学した者又は前条第3号により除籍された者が、再入学を願ひ出た場合には、学長は、当該学部教授会の審議を経て、相当学年に再入学を許可することがある。

第36条 他の大学に在学する女子で、本学への転入学を志願する者又は次の各号の一に該当する女子で編入学を志願する者があるときは、欠員又は編入学定員のある場合に限り相当学年に転入学又は編入学を許可することができる。この場合において、第1号中「大学を退学した者」とあるのは、第3年次への編入学については「大学に2年以上在学して退学した者」、第2年次への編入学については「大学に1年以上在学して退学した者」に読み替える。

- (1) 大学、短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又は大学を退学した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、第3年次への編入学については、学校教育における14年以上の課程、第2年次への編入学については、学校教育における13年以上の課程を修了した者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定に該当する者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校の専攻科（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

第36条の2 本学は、教育上有益と認めるときは、転入学又は編入学する学生が本学に入学する前に他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の審議を経て、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本学は、教育上有益と認めるときは、転入学又は編入学する学生が本学に入学する前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、教授会の審議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

第36条の3 再入学、転入学又は編入学する者に適用される授業科目、履修方法、単位修得の認定、賞罰

及び学生納付金（入学金を除く。）については、再入学、転入学又は編入学を許可された年次に在学する学生の例による。

第36条の4 転入学又は編入学については、第8条及び第10条から第14条の規定を準用する。

2 転入学志望者は、現に在学する大学の学長の転入学に関する承諾書を添えなければならない。

第37条 再入学、転入学又は編入学を許可された者は、所定の入学金を納付しなければならない。

第37条の2 学生が、他の学部又は学科に、転学部又は転学科を志望したときは、学長は、当該学部教授会の審議を経て、転学部又は転学科を許可することがある。

2 転学部及び転学科に係る検定料は別表第9に定める額とし、その他転学部及び転学科に関する事項は別に定める。

第38条 本学から他の大学に転学しようとする者は、事由を詳記して学長に願い出て、その承認を得なければならない。

第38条の2 外国の大学に留学を志願する者は、その3か月前までに学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

2 留学期間は1年間を限度とし、その期間を第4条に定める本学の修業年限に算入することができる。

3 前項の留学期間中に修得した科目の単位は、30単位を超えない範囲で、本学において履修した授業科目の単位とみなすことができる。

4 前項の授業科目の単位については、教授会の審議を経て認定する。

第8章 賞 罰

第39条 学長は、教育上必要と認めるときは、当該学部教授会の審議を経て、学生に対する賞罰を行う。

第40条 学生が学則その他本学の定める諸規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした場合には、学長は、当該学部教授会の審議を経て、これを懲戒する。

2 前項の懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して行うことができる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9章 学生納付金

第41条 授業料は、別表第11に定める額とし、前期及び後期に等分して納付しなければならない。ただし、特に分納を認めることがある。

第42条 教育充実費及び学部教学費は、別表第11に定める額とし、授業料に添えて納付しなければならない。

第42条の2 在籍料は、別表11に定める額とする。ただし、前期又は後期のいずれかを休学する者の在籍料は、年額の半額とする。

第43条 新入学生、転入学生及び編入学生の入学金は、別表第10に定める額とし、指定の日までに納付しなければならない。

第44条 再入学生の入学金は、別表第10に定める額とし、指定の日までに納付しなければならない。

第44条の2 協定大学からの受入交換留学生については、当該大学との協定に基づき、入学検定料及び学生納付金の全部又は一部を免除することがある。

第45条 通常の卒業期に遅れて、4月から翌年2月までの間に卒業する者に限り、その間の授業料その他は、卒業の月まで月割として納付するものとする。

第46条 既納の学生納付金は、理由の如何を問わず返還しない。

第10章 科目等履修生、聴講生、特別聴講生、委託生、研究生、外国人特別学生及び受入交換留学生

第47条 本学学生以外の者で、本学所定の授業科目のうちの一部について単位修得のために履修を願い出るときは、本学の授業に支障のない限りにおいて、学長は、当該学部教授会の審議を経て、科目等履修生

として履修を許可することがある。

2 科目等履修生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、履修料は別表第12に定める額とし、その他科目等履修生に関する事項は別に定める。

第47条の2 本学学生以外の者で、本学所定の授業科目のうちの一部について聴講を願い出るときは、本学の授業に支障のない限りにおいて、学長は、当該学部教授会の審議を経て、聴講生として聴講を許可することがある。

2 聴講生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、聴講料は別表第12に定める額とし、その他聴講生に関する事項は別に定める。

第47条の3 本学と他の大学との単位互換のための協定に基づき、本学において授業科目の履修を希望する者があるとき、学長は、その学生を特別聴講生として履修を許可することができる。

2 特別聴講生に係る入学検定料、登録料及び聴講料は徴収しない。

3 その他特別聴講生に関して必要な事項は、学長が別に定める。

第48条 削除

第49条 削除

第50条 削除

第51条 削除

第52条 削除

第53条 削除

第54条 削除

第55条 委託生として、公共団体その他の機関から特定の専門事項又は授業科目について研究あるいは修学委託の願出があるときは、支障のない限り選考のうえ、許可することがある。

第56条 委託生の委託期間は、1年以内とする。

第57条 委託生の入学金及び委託料は、その都度定める。

第58条 研究生として特定の専門事項について研究しようとする者があるときは、支障のない限り選考のうえ、許可することがある。

2 研究生に係る検定料は別表第9に、登録料は別表第10に、研究料は別表第12に定める額とし、その他研究生に関する事項は別に定める。

第59条 削除

第60条 削除

第61条 削除

第62条 削除

第63条 本学に入学を希望する外国人は、その国籍のある外国公館長の推薦あるものに限り選考のうえ、外国人特別学生として許可することがある。

第64条 前条による志願者は、外国において日本の高等学校に相当する学校を卒業し、又は12年以上の学修年限を修了したものに限る。

第65条 第63条による志願者は、日本語に習熟し、受講並びに日常生活に困難のないことを条件とする。

第66条 本章の外国人特別学生に関するもののほか第3章から第9章までの各条の規定は、外国人特別学生にもこれを準用することがある。

第66条の2 第16条第4項の協定大学から、協定に基づき入学を希望する外国人は、受入交換留学生として入学を許可する。

2 受入交換留学生の在学期間は1年以内とする。

3 受入交換留学生に関する事項は協定書の他、別に定める。

第11章 職員組織

第67条 職員は、教育職員と事務職員とする。ほかに寮監を置く。

第68条 教育職員は、学長、教授、准教授、講師、助教及び助手とする。

第68条の2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。

第68条の3 本学に、必要に応じて副学長を置く。

2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

第68条の4 本学に、学長補佐を置く。

2 学長補佐は、学生支援、研究支援等に関し学長を補佐する。

第68条の5 本学に、学部長を置く。

2 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。

第12章 教授会及び協議会

第69条 本学の各学部に教授会を置く。

第70条 教授会は、学部所属の教授で構成する。ただし、学部長が必要と認めたときには、准教授その他の職員を加えることができる。

第71条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 教育課程及び授業に関する事項
- (4) 教員の教育、研究及び社会貢献に係る評価に関する事項

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長並びに学部長及び研究科長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する次の事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

- (1) 学則その他重要な規程類の制定及び改廃に関する事項
- (2) 教員人事に関する事項
- (3) 予算に関する事項
- (4) 学部、学科等に関する事項
- (5) 学生の休学、復学、転学、退学及び除籍に関する事項
- (6) 学生の成績評価及び諸課程修了の認定に関する事項
- (7) 学生の厚生及び生活指導に関する事項
- (8) 学生の賞罰に関する事項
- (9) 科目等履修生、聴講生、研究生等に関する事項
- (10) その他教授会が必要と認めた事項

第72条 教授会に関する規定は、別に定める。

第73条 本学に学長の諮問機関として協議会を置く。

第74条 協議会に関する規定は、別に定める。

第75条 削除

第13章 図書館

第76条 本学に図書館を附設する。その諸規定は、別に定める。

第14章 学生寮、医務室及び学生相談室

第77条 本学に学生寮を附設する。その諸規定は、別に定める。

第78条 本学に医務室を置き、職員及び学生の保健衛生のことに当る。

2 本学に学生相談室を置き、学生の修学及び精神保健に関する相談に当る。

第15章 大学院

第79条 本学に大学院を置く。その諸規定は、別に定める。

附 則

この学則は、昭和43年4月1日から施行する。昭和42年度以前に入学した学生に対しては、今回の改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和47年4月1日から施行する。昭和46年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和48年4月1日から施行する。昭和47年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日から施行する。昭和49年度以前に入学した学生に対しては、第41条について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日から施行する。昭和50年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日から施行する。昭和51年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日から施行する。昭和52年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日から施行する。昭和53年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日から施行する。昭和54年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日から施行する。昭和55年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日から施行する。昭和56年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日から施行する。昭和57年度以前に入学した学生に対しては、第17条のうち関連科目女性論以外について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日から施行する。昭和58年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。ただし、昭和59年度以前に入学した学生に対しては、別表第4（第17条関係）専門教育科目中、家政学部被服学科の専攻科目のうち被服学特別演習及び文学部国文学科と英文学科の関連科目のうち海外英語演習以外について改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、第41条の改正規定及び第43条の改正規定は、昭和61年度以降に入学する学生に適用し、昭和60年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日から施行する。昭和61年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、第41条の改正規定及び第43条の改正規定は、

昭和63年度以降に入学する学生に適用し、昭和62年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。ただし、第16条、第17条、第24条の2及び別表第8の改正規定並びに別表第4専門教育科目中家政学部食物学科食物学専攻、家政学部食物学科管理栄養士専攻、家政学部被服学科の改正規定については、昭和62年度以降に入学した学生に適用し、昭和61年度以前の入学生については、なお、従前の例によることとし、第11条、第12条、第13条、第15条、第32条、第41条、第45条、第46条、第53条並びに別表第4専門教育科目中文学部国文学科及び文学部英文学科の改正規定については、平成元年度以降に入学する学生に適用し、昭和63年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、平成2年4月1日から施行し、平成2年度以降に入学する学生から適用する。
- この学則施行日前に在学した学生で、改正前の学則第24条に定める教育職員免許状取得資格を得た者、教育職員免許法等の一部を改正する法律(昭和63年法律第106号)附則第4項の定めるところにより、当該免許状に対応する改正後の学則第24条第3項に規定する免許状に係る所要資格を得たものとみなす。
- 平成元年度以前に入学した学生に適用される別表第4(第17条関係)専門教育科目家政学部被服学科の表の一部を次のように変更し、平成2年4月1日から施行し、平成元年度以前に入学した学生に適用する。表中「被服構成実習Ⅱ※3」の下に「被服造形実習※1」を加える。
卒業研究にかかる備考を「卒業研究は、表中の単位数に※印を付した科目中、実習(4単位)、演習(2単位)、講義(4単位)又は演習(6単位)、講義(4単位)の計10単位でかえることができる。」に改める。

附 則

- この学則は、平成3年4月1日から施行する。平成2年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。
- 第2条の規定にかかわらず、家政学部食物学科食物学専攻、管理栄養士専攻、同被服学科及び文学部英文学科は、平成3年3月31日に当該学部学科又は専攻に在学する者が、当該学部学科又は専攻に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 第3条の規定にかかわらず本学の入学定員は、平成3年度から平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部 学科 専攻	年 度	平成3年度～平成11年度
		入学定員(名)
生活科学部		
食品栄養学科		100
生活環境学科		100
生活社会科学科		220
計		420
文学部		
国文学科		110
英語英米文学科		110
計		220
人間関係学部		
人間関係学科		
心理学専攻		85
社会学専攻		85
教育学専攻		80
計		250

- 第1項の規定にかかわらず、第24条第3項中人間関係学部に係る改正規定、別表第6(第17条関係)並びに別表第7(第17条関係)の表中社会科教育法、地理歴史科教育法、公民科教育法及び教育経営学に係る改正規定並びに別表第8(第17条関係)は、平成2年4月1日から施行し、平成2年度以降に入学した学生に適用する。

附 則

この学則は、平成3年7月1日から施行する。

附 則

- この学則は、平成4年4月1日から施行する。平成3年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。
ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部生活環境学科の表は、平成3年度以降に入学した学生に適用する。
- 第3条の規定にかかわらず本学の入学定員は、平成4年度から平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部 学科 専攻	年 度	平成4年度～平成11年度
	入学定員（名）	
生活科学部		
食品栄養学科		100
生活環境学科		100
生活社会科学科		250
計		450
文学部		
国文学科		110
英語英米文学科		110
計		220
人間関係学部		
人間関係学科		
心理学専攻		85
社会学専攻		85
教育学専攻		80
計		250

- 別表第9に定める入学検定料は、平成4年度入学志願者から適用する。

附 則

この学則は平成5年4月1日から施行する。平成4年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。
ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部食品栄養学科の表中改正部分については、平成3年度以降に入学した学生に適用する。

附 則

- この学則は平成6年4月1日から施行する。平成5年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。
- 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部 学科 専攻	入学定員 (名)	編入学定員 (第3年次)(名)	収容定員(名)	
			平成6年度	平成7年度～平成11年度
生活科学部				
食品栄養学科	100	—	400	400
生活環境学科	100	—	400	400
生活社会科学科	250	—	1,000	1,000
計	450	—	1,800	1,800
文学部				
国文学科	110	—	440	440
英語英米文学科	110	—	440	440
計	220	—	880	880
人間関係学部				
人間関係学科				
心理学専攻	85	10	350	360
社会学専攻	85	10	350	360
教育学専攻	80	10	330	340
計	250	30	1,030	1,060

3 相山女学園大学短期大学部を卒業後直ちに編入学する者の入学金については、第43条の規定にかかわらず別に定める。

4 平成6年度に人間関係学部人間関係学科心理学専攻第3年次に編入学した者の実験実習費は、第36条の3の規定にかかわらず、編入学した年次に30,000円を納付するものとする。

附 則

1 この学則は、平成7年4月1日から施行する。ただし、平成6年度以前に入学した学生に対しては、別表第4生活科学部食品栄養学科の専門教育科目及び別表第11学生納付金の適用を従前の例によることとし、第16条第4項、第17条、第38条の2、第44条の2及び第66条の2については、平成7年1月1日から施行する。

2 平成7年度に、人間関係学部人間関係学科の第3年次に編入学する者の研修実習費は、第36条の3の規定にかかわらず、編入学した年次に20,000円を納入するものとする。

附 則

1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部食品栄養学科の表は、平成8年度以降に入学した学生から適用し、平成7年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則

1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。

2 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部 学科 専攻	入学定員(名)	編入学定員(第3年次)(名)	
		平成9年度～平成11年度	平成9年度～平成11年度
生活科学部			
食品栄養学科	100	—	400
生活環境学科	100	—	400
生活社会科学科	250	—	1,000
計	450	—	1,800
文 学 部			
国文学科	105	10	440
英語英米文学科	105	10	440
計	210	20	880
人間関係学部			
人間関係学科			
心理学専攻	85	10	360
社会学専攻	85	10	360
教育学専攻	80	10	340
計	250	30	1,060

附 則

1 この学則は平成9年4月1日から施行する。ただし、第16条第1項、第19条、第20条、別表第1（第17条関係）、別表第2（第17条関係）、別表第3（第17条関係）、別表第4（第17条関係）、別表第5（第16条第2項及び第3項関係）、別表第8（第17条関係）、別表第13（第20条関係）及び第23条の適用については、平成8年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

第16条第1項、第19条、第20条、別表第1（第17条関係）、別表第2（第17条関係）、別表第3（第17条関係）、別表第4（第17条関係）、別表第13（第20条関係）及び第23条の適用については、平成9年度に文学部と人間関係学部へ入学した学生に対しては、従前の例による。

第4条第2項、第30条第2項、第34条第1項第1号及び第2号については平成6年度入学生から適用する。

2 別表第11（第41条、第42条関係）の教育充実費は平成9年度入学生から適用し、平成8年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

3 第7条第1項の春季休業は、平成9年度に限り改正前の学則を適用する。

附 則

1 この学則は平成10年4月1日から施行する。

2 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部	入学定員(名)	編入学定員(第2年次)(名)	編入学定員(第3年次)(名)	収容定員(名)
----	---------	----------------	----------------	---------

学科 専攻		平成10年度～平成11年度	平成10年度～平成11年度	平成10年度～平成11年度
生活科学部				
食品栄養学科	100	—	—	400
生活環境学科	97	2	3	400
生活社会科学科	250	—	—	1,000
計	447	2	3	1,800
文学部				
国文学科	105	—	10	440
英語英米文学科	105	—	10	440
計	210	—	20	880
人間関係学部				
人間関係学科				
心理学専攻	85	—	10	360
社会学専攻	85	—	10	360
教育学専攻	80	—	10	340
計	250	—	30	1,060

附 則（平成10年学則第2号）

この学則は平成10年4月1日から施行する。ただし、第16条、第42条第2項、別表第2、第3、第4、第5、第6、第7、第8、第11、第13の適用については、平成9年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成10年学則第7号）

- この学則は平成11年4月1日から施行する。平成10年度以前に入学した学生に対しては、改正前の学則を適用する。
- 第2条の規定にかかわらず、文学部国文学科は、平成11年3月31日に当該学部学科に在学する者が、当該学部学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 第3条の規定にかかわらず本学の学生定員は、平成11年度までの間、次のとおりとする。

学部 学科 専攻	入学定員(名)	編入学定員(第2年次)(名)	編入学定員(第3年次)(名)	収容定員(名)
		平成10年度～平成11年度	平成10年度～平成11年度	平成10年度～平成11年度
生活科学部				
食品栄養学科	100	—	—	400
生活環境学科	97	2	3	400
生活社会科学科	250	—	—	1,000
計	447	2	3	1,800
文学部				
日本語日本文学科	105	—	10	440
英語英米文学科	105	—	10	440
計	210	—	20	880
人間関係学部				
人間関係学科				
心理学専攻	85	—	10	360
社会学専攻	85	—	10	360
教育学専攻	80	—	10	340
計	250	—	30	1,060

附 則（平成10年学則第9号）

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成11年学則第1号）

この学則は、平成11年4月1日から施行する。ただし、別表第4（第17条関係）専門教育科目生活科学部生活社会科学科、専門教育科目文学部日本語日本文学科の表は、平成11年度以降に入学した学生から適用し、平成10年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成10年学則第10号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成11年学則第8号）

- この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 第3条の規定にかかわらず、平成12年3月31日に食品栄養学科に在学する者は、在学しなくなるまでの間、食品栄養学科に在学するものとする。

附 則（平成 1 1 年学則第 9 号）

- 1 この学則は、平成 1 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 3 条の規定にかかわらず、本学臨時的定員を設定する学科・専攻の学生定員は、平成 1 2 年度から平成 1 6 年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科・専攻	年度	入学定員	編入学定員		収容定員	
			第 2 年次	第 3 年次		
生活科学部 生活環境学科	平成 1 2 年度	1 3 2	2	3	4 3 8	
	平成 1 3 年度	1 3 2	2	3	4 7 0	
	平成 1 4 年度	1 3 2	2	3	5 0 5	
	平成 1 5 年度	1 3 2	2	3	5 4 0	
	平成 1 6 年度	1 3 2	2	3	5 4 0	
	生活社会科学科	平成 1 2 年度	2 2 8			9 7 8
		平成 1 3 年度	2 0 6			9 3 4
		平成 1 4 年度	1 8 4			8 6 8
		平成 1 5 年度	1 7 7			7 9 5
		平成 1 6 年度	1 7 0			7 3 7
文学部 日本語日本文学科	平成 1 2 年度	1 0 5		1 0	2 1 0	
	平成 1 3 年度	1 0 5		1 0	3 2 5	
	平成 1 4 年度	1 0 5		1 0	4 4 0	
	平成 1 5 年度	1 0 0		1 0	4 3 5	
	平成 1 6 年度	9 5		1 0	4 2 5	
	英語英米文学科	平成 1 2 年度	1 0 5		1 0	4 4 5
		平成 1 3 年度	1 0 5		1 0	4 4 0
		平成 1 4 年度	1 0 5		1 0	4 4 0
		平成 1 5 年度	1 0 5		1 0	4 4 0
		平成 1 6 年度	1 0 5		1 0	4 4 0
人間関係学部 人間関係学科 心理学専攻	平成 1 2 年度	9 5		1 0	3 7 0	
	平成 1 3 年度	9 5		1 0	3 8 0	
	平成 1 4 年度	9 5		1 0	3 9 0	
	平成 1 5 年度	9 5		1 0	4 0 0	
	平成 1 6 年度	9 0		1 0	3 9 5	
	社会学専攻	平成 1 2 年度	8 5		1 0	3 6 0
		平成 1 3 年度	8 5		1 0	3 6 0
		平成 1 4 年度	8 5		1 0	3 6 0
		平成 1 5 年度	8 0		1 0	3 5 5
		平成 1 6 年度	8 0		1 0	3 5 0
	教育学専攻	平成 1 2 年度	9 0		1 0	3 5 0
		平成 1 3 年度	9 0		1 0	3 6 0
		平成 1 4 年度	9 0		1 0	3 7 0
		平成 1 5 年度	8 5		1 0	3 7 5
		平成 1 6 年度	8 0		1 0	3 6 5

附 則（平成 1 1 年学則第 1 1 号）

- 1 この学則は、平成 1 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 別表第 9 に定める入学検定料は、平成 1 2 年度入学志願者から適用する。

附 則（平成 1 1 年学則第 1 2 号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成11年学則第14号、平成12年学則第5号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成12年学則第2号）

この学則は、平成12年4月1日から施行する。ただし、平成11年度以前に入学した学生に対しては、従前の例による。

附 則（平成13年学則第1号）

- 1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第9条第3号、第4号、第5号及び第6号の規定は、平成13年1月6日から適用する。
- 3 改正後の第20条の5及び第21条第2項第3号の規定は、附則第1項ただし書の規定にかかわらず、平成12年度以降に入学した学生から適用し、平成11年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 改正後の第24条の3の規定及び別表第8-2は、附則第1項ただし書の規定にかかわらず、平成11年度以降に入学した学生から適用し、平成10年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 5 改正後の別表第9に定める入学検定料、別表第10に定める入学金及び登録料並びに別表第12に定める履修料及び検定料は、平成13年度入学志願者から適用する。

附 則（平成13年学則第3号）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお、従前の例による。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学人間関係学部学生の定員は、平成14年度から平成16年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科・専攻	学生定員	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
				第2年次	第3年次	
人間関係学部 人間関係学科	心理学専攻	平成14年度			10	295
		平成15年度			10	210
		平成16年度				105
	社会学専攻	平成14年度			10	275
		平成15年度			10	190
		平成16年度				95
	教育学専攻	平成14年度			10	280
		平成15年度			10	200
		平成16年度				100
人間関係学部 人間関係学科	平成14年度	170				170
	平成15年度	160				330
	平成16年度	150		15		495
人間関係学部 臨床心理学科	平成14年度	100				100
	平成15年度	100				200
	平成16年度	100		15		315

附 則（平成14年学則第1号）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第24条第3項中文化情報学部文化情報学科に係る部分、第37条の2の規定及び別表第9の転学部・転学科に係る検定料は、前項ただし書の規定にかかわらず、平成12年度以降に入学した学生から適用し、平成11年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

3 改正後の別表第13文学部に係る部分は、第1項ただし書の規定にかかわらず、平成13年度以降に入学した学生から適用し、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成14年学則第3号）

この学則は、平成14年4月1日から施行する。ただし、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成14年学則第2号）

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

2 相山女学園大学学則の一部を改正する学則（平成11年学則第9号）附則第2項の表の平成15年度及び平成16年度における適用については、同表中「生活環境学科」とあるのは、「生活環境デザイン学科」とする。

附 則（平成15年学則第2号）

1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

2 改正後の第2条の規定にかかわらず、生活科学部生活社会学科、文学部日本語日本文学科及び同英語英米文学科は、平成15年3月31日に当該学部学科に在籍する者が、当該学部学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

3 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学国際コミュニケーション学部表現文化学科の平成15年度から平成18年度までの学生定員は、次のとおりとする。

学部・学科・専攻	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
			第2年次	第3年次	
国際コミュニケーション学部 表現文化学科	平成15年度	100	—	—	100
	平成16年度	95	4	—	199
	平成17年度	95	4	4	302
	平成18年度	95	4	4	405

4 改正後の第12条、第36条及び別表第9の規定は、平成15年度の入学志願者から適用する。

5 改正後の第74条第4号の規定は、第1項の規定にかかわらず、平成14年5月1日から適用する。

6 改正後の別表第4人間関係学部人間関係学科にかかる部分及び別表第8-7は、第1項ただし書にかかわらず、平成14年度以降に入学した学生から適用し、平成13年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成15年学則第3号）

この学則は、平成15年9月1日から施行し、改正後の別表第11の規定は、平成12年4月1日から適用する。

附 則（平成16年学則第2号）

1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、平成15年度以前に入学した学生に対しては、なお、従前の例による。

2 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学生活科学部生活環境デザイン学科及び人間関係学部人間関係学科の学生定員は、平成16年度から平成19年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科・専攻	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
			第2年次	第3年次	
生活科学部 生活環境デザイン学科	平成16年度	132	2	3	540
	平成17年度	132	2	3	540
	平成18年度	132	2	3	540
	平成19年度	132	2	3	540
人間関係学部 人間関係学科	平成16年度	150	—	15	495
	平成17年度	150	—	15	660
	平成18年度	150	—	15	640
	平成19年度	150	—	15	630

3 改正後の別表第8-8は、第1項ただし書にかかわらず、平成13年度以降に入学した学生から適用し、平成12年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

- 4 改正後の別表第13国際コミュニケーション学部にかかる部分の規定は、第1項ただし書の規定にかかわらず、平成15年度国際コミュニケーション学部に入学者から適用する。

附 則（平成16年学則第3号）

- 1 この学則は、平成16年4月30日から施行する。
- 2 改正後の第34条の規定は、平成16年4月1日から適用する。

附 則（平成17年学則第2号）

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。ただし、平成16年度以前に入学者に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第22条第4項の規定は、平成17年度以降に入学者から適用し、平成16年度以前に入学者については、なお従前の例による。
- 3 改正後の第74条第4号の規定は、平成16年6月1日から適用する。
- 4 改正後の別表第10は、平成17年度入学者から適用する。ただし、平成17年度に2年次及び3年次及び平成18年度に3年次に転入学並びに編入学する者の入学金は、350,000円とする。
- 5 改正後の別表第13文化情報学部に係る部分の規定は、平成13年度入学者から適用する。

附 則（平成18年学則第2号）

- 1 この学則は、平成18年4月1日から施行する。ただし、平成17年度以前の入学者に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第9条第6号及び第36条の規定は、平成18年度入学者から適用する。
- 3 改正後の別表第11は、平成18年度以降の入学者から適用する。
- 4 改正後の別表第14は、平成14年度以降の入学者から適用する。

附 則（平成18年学則第4号）

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、平成18年度以前に入学者に対しては、なお従前の例による。
- 2 改正後の第2条の規定にかかわらず、生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻及び食品栄養学科管理栄養士専攻並びに人間関係学部臨床心理学科は、平成19年3月31日に当該学部学科専攻に在籍する者が、当該学部学科専攻に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 3 改正後の第3条の規定にかかわらず、改正前の人間関係学部臨床心理学科における平成19年度及び平成20年度の第3年次編入学定員は、8名とする。

附 則（平成19年学則第1号）

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、平成18年度以前の入学者に対しては、なお従前の例による。ただし、改正後の別表第4生活科学部生活環境デザイン学科の表中「測量学及び実習」並びに同表人間関係学部人間関係学科の表中「社会調査実習Ⅰ」及び「社会調査実習Ⅱ」については、平成18年度の入学者から適用し、改正後の別表第9は、平成19年度入学者から適用する。

附 則（平成19年学則第2号）

この学則は、平成19年9月1日から施行する。

附 則（平成19年学則第4号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学則第1号）

- 1 この学則は、平成20年2月29日から施行する。
- 2 改正後の別表第14は、平成16年度以降に入学者から適用する。ただし、平成16年度、平成17年度及び平成18年度に入学者生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科食品栄養学専攻」、「管理栄養士養成施設名」とあるのは「栄養士養成施設名」とし、これらの年度に入学者生活科学部食品栄養学科管理栄養士専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科管理栄養士専攻」とする。なお、平成15年度に入学者については、改正前の別表第14を適用する。ただし、生活科学部食品栄養学科食品栄養学専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科食品栄養学専攻」、「管理栄養士養成施設名」とあるのは「栄養士養成施設名」とし、生活科学部食品栄養学科管理栄養士専攻の学生については、同表中「管理栄養学科」とあるのは「食品栄養学科管理栄養士専攻」とする。

附 則（平成20年学則第2号）

- この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 改正後の第16条第1項の規定は、前項の規定にかかわらず、平成19年4月1日から適用する。ただし、平成18年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4及び別表第7は、平成20年度以降に入学した学生から適用し、平成19年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成21年学則第2号）

- この学則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、平成20年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4現代マネジメント学部現代マネジメント学科に係る部分は、前項ただし書にかかわらず、平成20年度以降に入学した学生から適用し、平成19年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第8は、第1項ただし書にかかわらず、平成19年4月1日から適用し、平成18年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成21年学則第5号）

この学則は、平成21年10月1日から施行する。

附 則（平成22年学則第1号）

- この学則は、平成22年4月1日から施行する。ただし、別表第2文化情報学部及び現代マネジメント学部に係る部分、別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科及び表現文化学科に係る部分並びに教育学部子ども発達学科に係る部分、別表第7教職に関する科目の表中「教職実践演習（中・高）」及び「教職実践演習（栄養教諭）」、別表第7教科又は教職に関する科目の表、別表第8並びに別表第13現代マネジメント学部に係る部分については、平成21年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学国際コミュニケーション学部の学生定員は、平成22年度から平成25年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科	学生定員	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
				第2年次	第3年次	
国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科		平成22年度	105	4	4	440
		平成23年度	105	0	10	442
		平成24年度	105	0	10	444
		平成25年度	105	0	10	440
表現文化学科		平成22年度	95	4	4	400
		平成23年度	95	0	10	402
		平成24年度	95	0	10	404
		平成25年度	95	0	10	400

附 則（平成23年学則第1号）

この学則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成24年学則第1号）

- この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 改正後の第3条の規定にかかわらず、本学教育学部子ども発達学科の学生定員は、平成24年度から平成26年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科	学生定員	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
				第2年次	第3年次	
教育学部 子ども発達学科		平成24年度	160	2	3	613
		平成25年度	160	2	3	626
		平成26年度	160	2	3	639

- 改正後の第20条第1項及び第25条の3の規定並びに別表第2、別表第3-2、別表第4看護学部看護学科に係る部分、別表第8、別表第8-4及び別表第13は、第1項の規定にかかわらず、平成24年度以降に入学した学生から適用し、平成23年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4文化情報学部文化情報学科に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成23年度

以降に入学した学生から適用し、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成24年学則第2号）

この学則は、平成24年6月1日から施行する。

附 則（平成25年学則第1号）

この学則は、平成25年4月1日から施行する。ただし、平成24年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成26年学則第2号）

- この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- 改正後の第32条、第42条第2項及び第42条の2の規定並びに別表第2、別表第4国際コミュニケーション学部に係る部分、別表第7、別表第8-2、別表第11及び別表第13は前項の規定にかかわらず、平成26年度以降に入学した学生から適用し、平成25年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4現代マネジメント学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成25年度以降に入学した学生から適用し、平成24年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成27年学則第2号）

- この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 改正後の第16条、第17条及び第21条の規定並びに別表第2、別表第3-2、別表第4、別表第5、別表第8-2、別表第8-3、別表第8-5、別表第8-8、別表第8-9及び別表第13は、前項の規定にかかわらず、平成27年度以降に入学した学生から適用し、平成26年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成28年学則第2号）

- この学則は、平成28年4月1日から施行する。ただし、平成27年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第4生活科学部生活環境デザイン学科に係る部分は、前項ただし書にかかわらず、平成27年度以降に入学した学生から適用し、平成26年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 改正後の別表第13文化情報学部文化情報学科に係る部分は、第1項ただし書にかかわらず、平成23年度以降に入学した学生から適用し、平成22年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成29年学則第2号）

- この学則は、平成29年4月1日から施行する。
- 改正後の第3条の規定にかかわらず、生活科学部生活環境デザイン学科、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科、人間関係学部人間関係学科及び心理学科、文化情報学部メディア情報学科並びに教育学部子ども発達学科の学生定員は、平成29年度から平成31年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科	学生定員	年度	入学定員	編入学定員		收容定員
				第2年次	第3年次	
生活科学部 生活環境デザイン学科		平成29年度	137	2	3	545
		平成30年度	137	2	3	550
		平成31年度	137	2	3	555
国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科		平成29年度	110		10	445
		平成30年度	110		10	450
		平成31年度	110		10	455
人間関係学部 人間関係学科		平成29年度	110		8	486
		平成30年度	110		8	476
		平成31年度	110		8	466
心理学科		平成29年度	110		8	426
		平成30年度	110		8	436
		平成31年度	110		8	446
文化情報学部		平成29年度	100		3	466

メディア情報学科	平成30年度	100		3	446
	平成31年度	100		3	426
教育学部 子ども発達学科	平成29年度	170	2	3	662
	平成30年度	170	2	3	672
	平成31年度	170	2	3	682

- 3 改正後の第24条の3、別表第4人間関係学部人間関係学科及び心理学科に係る部分、別表第8-2、別表第8-5、別表第8-7並びに別表第13人間関係学部に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 改正後の別表第7教職に関する科目に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。ただし、同表中「視聴覚教育メディア論」を削る部分については、平成24年度以降に入学した学生から適用し、平成23年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

附 則（平成30年学則第2号）

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第3条の規定にかかわらず、生活科学部生活環境デザイン学科、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科の学生定員は、平成30年度から平成32年度までの間、次のとおりとする。

学部・学科	学生定員	年度	入学定員	編入学定員		収容定員
				第2年次	第3年次	
生活科学部 生活環境デザイン学科		平成30年度	132	2	3	545
		平成31年度	132	2	3	545
		平成32年度	132	2	3	545
国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科		平成30年度	115		10	455
		平成31年度	115		10	465
		平成32年度	115		10	475

- 3 改正後の第21条、第25条の4、別表第4人間関係学部心理学科、現代マネジメント学部現代マネジメント学科及び教育学部子ども発達学科に係る部分、別表第7、別表第8-7並びに別表第13は、第1項の規定にかかわらず、平成29年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。
- 4 別表第4人間関係学部人間関係学科に係る部分は、第1項の規定にかかわらず、平成29年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。ただし、同表中「心理検査法」を削る部分については、平成29年度以降に入学した学生から適用し、平成28年度以前に入学した学生に対しては、なお従前の例による。

別表第1 (第17条関係)

全学共通科目

授 業 科 目	単位数	備 考
人 間 論	2	必修

別表第2 (第17条関係)

教養教育科目

生活科学部 管理栄養学科

授 業 科 目	単位数	必修	備 考
領域1 思想と表現	哲 学	2	
	文 学	2	
	芸 術	2	
	心 理 学	2	
	言 語 学	2	
領域2 歴史と社会	人 類 学	2	
	歴 史	2	
	法 学	2	
	日 本 国 憲 法	2	
	経 済 学	2	
	社 会 学	2	
領域3 自然科学と 技術	地 球 理 学	2	
	物 理 の 世 界	2	
	化 学 の 世 界	2	
	環 境 の 科 学	2	
領域4 情報と 数理	地 球 の 科 学	2	
	生 命 の 科 学	2	
	数 理 の 世 界	2	
領域5 言語と コミュニケーション	統 計 の 世 界	2	
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2	
	外 国 語 (英 語 A)	1	1
	外 国 語 (英 語 B)	1	1
	外 国 語 (英 語 C)	1	1
	外 国 語 (英 語 D)	1	1
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1	
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1	
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1	
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1	
	外 国 語 (中 国 語 I)	1	
	外 国 語 (中 国 語 II)	1	
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1	
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1	
領域6 健康と スポーツ	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1	
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1	
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1	
	外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1	
領域7 女性と キャリア	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2	
	健 康 科 学	1	
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1	
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1	
	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1
	仕 事 学 入 門	2	
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2	
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2	
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1	
イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1		
ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2		
安 全 学	2		
日 本 語 表 現 法 基 礎	2		
時 事 問 題 の 理 解	2		

領域6を含めたうちから
6単位以上選択履修

2単位以上選択履修

必修を含め2単位以上
選択履修必修を含め4単位以上
選択履修領域1、領域2を含めた
うちから6単位以上選択
履修必修を含め1単位以上
選択履修26単位
以上の履修
が必要

教養教育科目

生活科学部 生活環境デザイン学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考	
領域1 思想と表現	哲 学	2		領域6を含めたうちから 6単位以上選択履修	28単位 以上の履修 が必要
	文 学	2			
	芸 術	2			
	心 理	2			
	言 語	2			
人 類 学	2				
領域2 歴史と社会	歴 史	2			
	法	2			
	日 本 国 憲 法	2			
	経 済	2			
	社 会	2			
	地 理	2			
領域3 自然科学と技術	教 育	2		2単位以上選択履修	
	物 理 の 世 界	2			
	化 学 の 世 界	2			
	環 境 の 科 学	2			
	地 球 の 科 学	2			
領域4 情報と数理	生 命 の 科 学	2		必修を含め2単位以上 選択履修	
	数 理 の 世 界	2			
	統 計 の 世 界	2			
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2		
領域5 言語とコミュニケーション	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2		必修を含め4単位以上 選択履修	
	外 国 語 (英 語 A)	1	1		
	外 国 語 (英 語 B)	1	1		
	外 国 語 (英 語 C)	1	1		
	外 国 語 (英 語 D)	1	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1			
	外 国 語 (中 国 語 I)	1			
	外 国 語 (中 国 語 II)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1			
領域6 健康とスポーツ	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1		領域1、領域2を含めた うちから6単位以上選択 履修	
	外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1			
	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2			
	健 康 科 学	1			
領域7 女性とキャリア	ス ポ ー ツ 実 習 A	1		必修を含め2単位以上 選択履修	
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1			
	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1		
	仕 事 学 入 門	2			
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2			
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1			
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2			
安 全 学	2				
日 本 語 表 現 法 基 礎	2				
時 事 問 題 の 理 解	2				

教養教育科目

国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考
領域1 思想と表現	哲学	2		必修を含め領域1から領域6までのうち5つ以上の領域から19単位以上選択履修
	文学	2		
	芸術	2		
	心理学	2		
	言語	2		
	人類学	2		
領域2 歴史と社会	歴史	2		
	法	2		
	日本国憲法	2		
	経済	2		
	社会	2		
	地理	2		
領域3 自然科学と技術	物理学の世界	2		
	化学の世界	2		
	環境の科学	2		
	地球の科学	2		
	生命の科学	2		
領域4 情報と数理	数理の世界	2		
	統計の世界	2		
	コンピュータと情報Ⅰ	2	2	
	コンピュータと情報Ⅱ	2		
領域5 言語とコミュニケーション	外国語（英語A）	1		
	外国語（英語B）	1		
	外国語（英語C）	1		
	外国語（英語D）	1		
	外国語（ドイツ語Ⅰ）	1		
	外国語（ドイツ語Ⅱ）	1		
	外国語（フランス語Ⅰ）	1		
	外国語（フランス語Ⅱ）	1		
	外国語（中国語Ⅰ）	1		
	外国語（中国語Ⅱ）	1		
	外国語（ポルトガル語Ⅰ）	1		
	外国語（ポルトガル語Ⅱ）	1		
	外国語（スペイン語Ⅰ）	1		
	外国語（スペイン語Ⅱ）	1		
	外国語（ハンブルⅠ）	1		
外国語（ハンブルⅡ）	1			
領域6 健康とスポーツ	健康とスポーツの理論	2		
	健康科学	1		
	スポーツ実習A	1		
	スポーツ実習B	1		
領域7 女性とキャリア	ファーストイヤーゼミ	1	1	
	仕事学入門	2		
	ライフデザイン	2		
	ピア・サポート理論と実践	2		
	インターンシップⅠ	1		
	インターンシップⅡ	1		
	ジェンダー論入門	2		
	安全学	2		
日本語表現法基礎	2			
時事問題の理解	2			
			必修を含め1単位以上選択必修	

教養教育科目

国際コミュニケーション学部 表現文化学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考
領域1 思想と表現	哲 学	2		必修を含め領域1から領域6までのうち5つ以上の領域から19単位以上選択履修
	文 学	2		
	芸 術	2		
	心 理	2		
	言 語	2		
	人 類 学	2		
領域2 歴史と社会	歴 史	2		
	法	2		
	日 本 国 憲 法	2		
	経 済	2		
	社 会	2		
	地 理	2		
	教 育	2		
領域3 自然科学と技術	物 理 の 世 界	2		
	化 学 の 世 界	2		
	環 境 の 科 学	2		
	地 球 の 科 学	2		
	生 命 の 科 学	2		
領域4 情報と数理	数 理 の 世 界	2		
	統 計 の 世 界	2		
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2	
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2		
領域5 言語とコミュニケーション	外 国 語 (英 語 A)	1		
	外 国 語 (英 語 B)	1		
	外 国 語 (英 語 C)	1		
	外 国 語 (英 語 D)	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1		
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1		
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1		
	外 国 語 (中 国 語 I)	1		
	外 国 語 (中 国 語 II)	1		
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1		
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1		
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1		
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1		
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1		
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1			
領域6 スポーツと健康	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		
	健 康 科 学	1		
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1		
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1		
領域7 女性とキャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	
	仕 事 学 入 門	2		
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2		
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1		
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2		
	安 全 学	2		
	日 本 語 表 現 法 基 礎	2		
時 事 問 題 の 理 解	2			

教養教育科目
人間関係学部 人間関係学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考	
領域1 思想と表現	哲 学	2		2 単位以上 選択履修	27 単位 以上の履修 が必要
	文 学	2			
	芸 術	2			
	心 理	2			
	言 語	2			
	人 類 学	2			
領域2 歴史と社会	歴 史	2		2 単位以上 選択履修	
	法 学	2			
	日 本 国 憲 法	2			
	経 済 学	2			
	社 会 学	2			
	地 理 学	2			
領域3 自然科学と 科学技術	物 理 の 世 界	2		2 単位以上 選択履修	
	化 学 の 世 界	2			
	環 境 の 科 学	2			
	地 球 の 科 学	2			
	生 命 の 科 学	2			
領域4 情報と 数理	数 理 の 世 界	2		必修を含め 2 単位以上 選択履修	
	統 計 の 世 界	2			
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2		
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2			
領域5 言語と コミュニ ケーション	外 国 語 (英 語 A)	1		英語、ドイツ語、 フランス語のうち 同一言語を4単位 必修 ※外国人留学生は、 国際交流科目のうち 所定の日本語科目 4単位必修	
	外 国 語 (英 語 B)	1			
	外 国 語 (英 語 C)	1			
	外 国 語 (英 語 D)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 III)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 IV)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 III)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 IV)	1			
	外 国 語 (中 国 語 I)	1			
	外 国 語 (中 国 語 II)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1			
外 国 語 (ハ ン グ ル 語 I)	1				
外 国 語 (ハ ン グ ル 語 II)	1				
領域6 健康と スポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		必修を含め2 単位以上 選択履修	
	健 康 科 学	1			
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1	1		
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1	1		
領域7 女性と キャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	必修を含め1 単位以上 選択履修	
	仕 事 学 入 門	2			
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2			
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1			
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2			
	安 全 学	2			
	日 本 語 表 現 法 基 礎	2			
時 事 問 題 の 理 解	2				

教養教育科目

人間関係学部 心理学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考		
領域1 思想と表現	哲 学	2		2 単位以上 選択履修	27 単位 以上の履修 が必要	
	文 学	2				
	芸 術	2				
	心 理	2				
	言 語	2				
	人 類 学	2				
領域2 歴史と社会	歴 史	2		2 単位以上 選択履修		
	法 学	2				
	日 本 国 憲 法	2				
	経 済 学	2				
	社 会 学	2				
	地 理 学	2				
	教 育 学	2				
領域3 自然科学と 科学技術	物 理 の 世 界	2		2 単位以上 選択履修		
	化 学 の 世 界	2				
	環 境 の 科 学	2				
	地 球 の 科 学	2				
	生 命 の 科 学	2				
領域4 情報と 数理	数 理 の 世 界	2		必修を含め 2 単位以上 選択履修		
	統 計 の 世 界	2				
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2			
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2				
領域5 言語と コミュニ ケーション	外 国 語 (英 語 A)	1		英語、ドイツ語、 フランス語のうち 同一言語を4単位 必修 ※外国人留学生は、 国際交流科目のうち 所定の日本語科目 4単位必修		必修を含め 4 単位以上 選択履修
	外 国 語 (英 語 B)	1				
	外 国 語 (英 語 C)	1				
	外 国 語 (英 語 D)	1				
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1				
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1				
	外 国 語 (ド イ ツ 語 III)	1				
	外 国 語 (ド イ ツ 語 IV)	1				
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1				
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1				
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 III)	1				
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 IV)	1				
	外 国 語 (中 国 語 I)	1				
	外 国 語 (中 国 語 II)	1				
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1				
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1				
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1				
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1				
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1				
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1					
領域6 健康と スポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		必修を含め2 単位以上 選択履修		
	健 康 科 学	1				
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1	1			
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1	1			
領域7 女性と キャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	必修を含め1 単位以上 選択履修		
	仕 事 学 入 門	2				
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2				
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2				
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1				
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1				
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2				
	安 全 学	2				
	日 本 語 表 現 法 基 礎	2				
時 事 問 題 の 理 解	2					

教養教育科目

文化情報学部 文化情報学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考			
領域1 思想と表現	哲 学	2		領域6を含めたうちから4単位以上選択履修			
	文 学	2					
	芸 術	2					
	心 理	2					
	言 語	2					
人 類 学	2						
領域2 歴史と社会	歴 史	2					
	法	2					
	日 本 国 憲 法	2					
	経 済	2					
	社 会	2					
	地 理	2					
領域3 自然科学と技術	教 育	2		必修を含め4単位以上選択履修			
	物 理 の 世 界	2					
	化 学 の 世 界	2					
	環 境 の 科 学	2					
	地 球 の 科 学	2					
領域4 数理と情報	生 命 の 科 学	2					
	数 理 の 世 界	2					
	統 計 の 世 界	2					
領域5 言語とコミュニケーション	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2			必修を含め5単位以上選択履修	必修を含め19単位以上選択履修
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2					
	外 国 語 (英 語 A)	1	1				
	外 国 語 (英 語 B)	1	1				
	外 国 語 (英 語 C)	1	1				
	外 国 語 (英 語 D)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1					
	外 国 語 (中 国 語 I)	1	1				
	外 国 語 (中 国 語 II)	1	1				
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1					
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1					
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1					
外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1						
外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1						
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1						
領域6 健康とスポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		領域1、領域2を含めたうちから4単位以上選択履修			
	健 康 科 学	1					
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1					
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1					
領域7 女性とキャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	必修を含め1単位以上選択履修			
	仕 事 学 入 門	2					
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2					
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1					
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2					
	安 全 学	2					
日 本 語 表 現 法 基 礎	2						
時 事 問 題 の 理 解	2						

教養教育科目

文化情報学部 メディア情報学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考			
領域1 思想と表現	哲 学	2		領域6を含めたうちから4単位以上選択履修			
	文 学	2					
	芸 術	2					
	心 理 学	2					
	言 語 学	2					
人 類 学	2						
領域2 歴史と社会	歴 史	2					
	法 学	2					
	日 本 国 憲 法	2					
	経 済 学	2					
	社 会 学	2					
	地 理 学	2					
領域3 自然科学と技術	物 理 の 世 界	2		必修を含め4単位以上選択履修			
	化 学 の 世 界	2					
	環 境 の 科 学	2					
	地 球 の 科 学	2					
	生 命 の 科 学	2					
領域4 情報と数理	数 理 の 世 界	2					
	統 計 の 世 界	2					
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2				
領域5 言語とコミュニケーション	外 国 語 (英 語 A)	1	1			必修を含め5単位以上選択履修	必修を含め19単位以上選択履修
	外 国 語 (英 語 B)	1	1				
	外 国 語 (英 語 C)	1	1				
	外 国 語 (英 語 D)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1					
	外 国 語 (中 国 語 I)	1	1				
	外 国 語 (中 国 語 II)	1	1				
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1					
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1					
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1					
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1					
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1					
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1						
領域6 健康とスポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		領域1、領域2を含めたうちから4単位以上選択履修			
	健 康 科 学	1					
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1					
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1					
領域7 女性とキャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	必修を含め1単位以上選択履修			
	仕 事 学 入 門	2					
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2					
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1					
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2					
	安 全 学	2					
日 本 語 表 現 法 基 礎	2						
時 事 問 題 の 理 解	2						

教養教育科目

現代マネジメント学部 現代マネジメント学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考	
領域1 思想と表現	哲 学	2		2単位以上 選択履修	19単位以上の 履修が必要
	文 学	2			
	芸 術	2			
	心 理	2			
	言 語	2			
	人 類 学	2			
領域2 歴史と社会	歴 史	2		2単位以上 選択履修	
	法 学	2			
	日 本 国 憲 法	2			
	経 済 学	2			
	社 会 学	2			
	地 理 学	2			
領域3 自然科学と 科学技術	物 理 の 世 界	2		必修を含め 4単位以上 選択履修	
	化 学 の 世 界	2			
	環 境 の 科 学	2			
	地 球 の 科 学	2			
	生 命 の 科 学	2			
領域4 情報と 数理	数 理 の 世 界	2		必修を含め 4単位以上 選択履修	
	統 計 の 世 界	2			
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2		
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2	2		
領域5 言語と コミュニケーション	外 国 語 (英 語 A)	1	1	必修を含め 4単位以上 選択履修	
	外 国 語 (英 語 B)	1	1		
	外 国 語 (英 語 C)	1	1		
	外 国 語 (英 語 D)	1	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1			
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1			
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1			
	外 国 語 (中 国 語 I)	1			
	外 国 語 (中 国 語 II)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1			
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1			
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1			
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1			
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1				
領域6 健康と スポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		必修を含め 1単位以上 選択履修	
	健 康 科 学	1			
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1			
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1			
領域7 女性と キャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1	1	必修を含め 1単位以上 選択履修	
	仕 事 学 入 門	2			
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2			
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1			
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1			
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2			
	安 全 学	2			
	日 本 語 表 現 法 基 礎	2			
時 事 問 題 の 理 解	2				

教養教育科目

教育学部 子ども発達学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考			
領域1 思想と表現	哲 学	2		4 単位以上選択履修 日本国憲法は必修			
	文 学	2					
	芸 術	2					
	心 理	2					
	言 語	2					
	人 類 学	2					
領域2 歴史と社会	歴 史	2					
	法	2					
	日 本 国 憲 法	2	2				
	経 済	2					
	社 会	2					
	地 理	2					
	教 育	2					
領域3 自然科学と技術	物 理 の 世 界	2		4 単位以上選択履修 コンピュータと情報 I は必修			
	化 学 の 世 界	2					
	環 境 の 科 学	2					
	地 球 の 科 学	2					
	生 命 の 科 学	2					
領域4 情報と数理	数 理 の 世 界	2					
	統 計 の 世 界	2					
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2				
領域5 言語とコミュニケーション	外 国 語 (英 語 A)	1	1			2 単位必修	20 単位以上 選択履修
	外 国 語 (英 語 B)	1	1				
	外 国 語 (英 語 C)	1					
	外 国 語 (英 語 D)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1					
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1					
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1					
	外 国 語 (中 国 語 I)	1					
	外 国 語 (中 国 語 II)	1					
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1					
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1					
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1					
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1					
	外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1					
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1						
領域6 健康とスポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2		健康科学とスポーツ実習 A は必修			
	健 康 科 学	1	1				
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1	1				
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1					
領域7 女性とキャリア	フ ェ ー ス ト イ ヤ ー ゼ ミ	1		2 単位以上選択必修			
	仕 事 学 入 門	2					
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2					
	ピ ア ・ サ ポ ー ト 理 論 と 実 践	2					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1					
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1					
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2					
	安 全 学	2					
	日 本 語 表 現 法 基 礎	2					
時 事 問 題 の 理 解	2						

教養教育科目

看護学部 看護学科

授 業 科 目		単位数	必修	備 考
領域1 思想と表現	哲 学	2		必修の8単位を含め14単位以上 選択履修
	文 学	2		
	芸 術	2		
	心 理	2	2	
	言 語	2		
	人 類 学	2		
領域2 歴史と社会	歴 史	2		
	法	2		
	日 本 国 憲 法	2	2	
	経 済	2		
	社 会	2		
	地 理	2		
領域3 自然科学と 科学技術	教 育	2		
	物 理 の 世 界	2		
	化 学 の 世 界	2		
	環 境 の 科 学	2		
	地 球 の 科 学	2		
領域4 数理と 情報	生 命 の 科 学	2	2	
	数 理 の 世 界	2		
	統 計 の 世 界	2		
	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 I	2	2	
領域5 言語と コミュニケーション	コ ン ピ ュ ー タ と 情 報 II	2		
	外 国 語 (英 語 A)	1	1	1単位必修
	外 国 語 (英 語 B)	1	1	1単位必修
	外 国 語 (英 語 C)	1		「外国語(英語C)・外国語(英語D)」 「外国語(中国語I)・外国語(中国語II)」 「外国語(ポルトガル語I)・ 外国語(ポルトガル語II)」から1外国語 2単位選択必修
	外 国 語 (英 語 D)	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 I)	1		
	外 国 語 (ド イ ツ 語 II)	1		
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 I)	1		
	外 国 語 (フ ラ ン ス 語 II)	1		
	外 国 語 (中 国 語 I)	1		
	外 国 語 (中 国 語 II)	1		
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 I)	1		
	外 国 語 (ポ ル ト ガ ル 語 II)	1		
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 I)	1		
	外 国 語 (ス ペ イ ン 語 II)	1		
外 国 語 (ハ ン グ ル I)	1			
外 国 語 (ハ ン グ ル II)	1			
領域6 健康と スポーツ	健 康 と ス ポ ー ツ の 理 論	2	2	2単位必修
	健 康 科 学	1		
	ス ポ ー ツ 実 習 A	1		
	ス ポ ー ツ 実 習 B	1		
領域7 女性と キャリア	ファーストイヤーゼミ	1	1	1単位必修
	仕 事 学 入 門	2		
	ラ イ フ デ ザ イ ン	2		
	ピア・サポート理論と実践	2		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	1		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	1		
	ジ ェ ン ダ ー 論 入 門	2		
	安 全 学	2		
日 本 語 表 現 法 基 礎	2			
時 事 問 題 の 理 解	2			

別表第3（第17条関係）

削除

別表第3-2（第17条関係）

学部共通教育科目

生活科学部 管理栄養学科

授 業 科 目	単位数	備 考
生 活 経 営 論	2	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」に対応する本学の授業科目の一部。ただし、食品学及び栄養学は管理栄養学科単位認定科目にならない。
生 活 経 済 学 概 論	2	
家 族 関 係	2	
被 服 学	2	
被 服 製 作（実習を含む。）	2	
食 品 学	2	
栄 養 学	2	
住 居 学（製図を含む。）	2	
保育学（実習及び家庭看護を含む。）	2	
家庭電気・機械（情報処理を含む。）	2	

学部共通教育科目

生活科学部 生活環境デザイン学科

授 業 科 目	単位数	備 考
生 活 経 営 論	2	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」に対応する本学の授業科目の一部。
生 活 経 済 学 概 論	2	
家 族 関 係	2	
被 服 学	2	
被 服 製 作（実習を含む。）	2	
食 品 学	2	
栄 養 学	2	
住 居 学（製図を含む。）	2	
保育学（実習及び家庭看護を含む。）	2	
家庭電気・機械（情報処理を含む。）	2	

別表第4 (第17条関係)

専門教育科目

生活科学部 管理栄養学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
専 門 基 礎 分 野	社会・環境と健康	公衆衛生学Ⅰ	2	
		公衆衛生学Ⅱ	2	
		公衆衛生学実習	1	
		社会福祉概論	2	
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解剖生理学	2	
		解剖生理学実習	1	
		疾病の成り立ち	2	
		生化学Ⅰ	2	
		生化学Ⅱ	2	
		生化学実験	1	
		臨床医学概論	2	
		臨床検査実習	1	
		微生物学	2	
		微生物学実験	1	
	運動生理学	2		
	食べ物と健康	食品学Ⅰ	2	
		食品学Ⅱ	2	
		食品学実験Ⅰ	1	
		食品学実験Ⅱ	1	
		食品学実習	1	
		食品衛生学	2	
		食品衛生学実験	1	
		調理学	2	
	調理学実習	1		
	基礎栄養学	基礎栄養学	2	
		栄養学実験	1	
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2	
		応用栄養学Ⅱ	2	
応用栄養学Ⅲ		2		
応用栄養学実習		1		
栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2		
	栄養教育論Ⅱ	2		
	栄養カウンセリング論	2		
	栄養教育論実習Ⅰ	1		
	栄養教育論実習Ⅱ	1		
臨床栄養学	臨床栄養学	2		
	栄養アセスメント論	2		
	臨床検査学	2		
	栄養療法学	2		
	臨床栄養学実習Ⅰ	1		
	臨床栄養学実習Ⅱ	1		
公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2		
	公衆栄養学Ⅱ	2		
	公衆栄養学実習	1		
給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2		
	給食経営管理論Ⅱ	2		
	給食経営管理実習	1		
総合演習	栄養総合演習	2		
	栄養実習事前・事後演習	1		
臨地実習	給食運営管理臨地実習	1		
	臨床栄養学臨地実習	3		
	公衆栄養学臨地実習			

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
学科共通分野	学科基礎	有 機 化 学 の 基 礎	2	
	専門関連	食 生 活 と 環 境	2	
		食 品 産 業 論	2	
		食 育 と 健 康	2	
		食 品 分 析 学	2	
		調 理 科 学	2	
		食 品 安 全 学	2	
		食 品 機 能 学	2	
		食 品 プ ロ セ ス 科 学	2	
		基 礎 栄 養 学 展 開	2	
		薬 と 栄 養	2	
		ス ポ ー ツ と 栄 養	2	
		学 校 栄 養 教 育 論	2	
	学 校 栄 養 指 導 法	2		
	基礎演習	栄 養 情 報 処 理 演 習	1	
		統 計 解 析 入 門 演 習	1	
	専門演習	専 門 演 習	1	1
卒業研究	卒 業 研 究	6	6	

専門教育科目
生活科学部 生活環境デザイン学科

授 業 科 目		単位数	必修 単位数	備 考
学 科 共 通 科 目	生 活 環 境 デ ザ イ ン	2	2	必修を含め 14単位以上 選択履修
	生 活 環 境 デ ザ イ ン 演 習	1		
	人 間 工 学	2		
	環 境 と 生 理	2		
	色 彩 と 造 形	2		
	デ ッ サ ン	1		
	グ ラ フ ィ ッ ク デ ザ イ ン 演 習	1		
	生 活 環 境 ゼ ミ ナ ー ル	1	1	
	生 活 環 境 特 別 実 習 A (聴 講 / 体 験)	1	1	
	生 活 環 境 特 別 実 習 B (イ ン タ ー ナ シ ッ プ)	1		
	生 活 環 境 特 別 実 習 C (海 外 研 修)	1		
	デ ザ イ ン 企 画 演 習 A (デ ザ イ ン 手 法)	2		
	デ ザ イ ン 企 画 演 習 B (調 査 分 析 手 法)	2		
	総 合 企 画 論	2		
総 合 企 画 実 習	2			
ア パ レ ル メ デ ィ ア 分 野 科 目	織 維 基 礎 科 学	2		
	織 維 材 料 学	2		
	織 維 材 料 学 実 験 I	1		
	織 維 材 料 学 実 験 II	1		
	ア パ レ ル 素 材 学	2		
	ア パ レ ル 素 材 学 実 験	1		
	機 能 織 維 材 料 学	2		
	織 維 染 色 学	2		
	織 維 染 色 学 実 験	1		
	織 維 機 能 加 工 学	2		
	ア パ レ ル 整 理 学	2		
	ア パ レ ル 整 理 学 実 験	1		
	服 装 史	2		
	ア パ レ ル デ ザ イ ン 論	2		
	ア パ レ ル デ ザ イ ン 実 験	1		
	ア パ レ ル 色 彩 学	2		
	ア パ レ ル 色 彩 学 実 験	1		
	ア パ レ ル 心 理 学	2		
	アパレルCADⅠ (テキスタイル)	1		
	アパレルCADⅡ (パターン)	1		
	アパレルCADⅢ (プロダクトパターン)	1		
	ア パ レ ル 構 成 学	2		
	アパレル制作実習Ⅰ (基礎)	2		
	ア パ レ ル 設 計 論	2		
	アパレル制作実習Ⅱ (設計)	1		
	ア パ レ ル 生 産 論	2		
	アパレル制作実習Ⅲ (生産)	2		
	伝 統 衣 服 実 習	2		
	ア パ レ ル 人 間 工 学 実 験	1		
	ア パ レ ル 環 境 学	2		
	フ ァ ッ シ ョ ン ド ロ ー イ ン グ	1		
	フ ァ ッ シ ョ ン ク リ エ ー シ ョ ン 実 習	1		
	フ ァ ッ シ ョ ン プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	1		
	ド レ ー ピ ン グ	1		
ア パ レ ル 企 画 論	2			
フ ァ ッ シ ョ ン ビ ジ ネ ス 論	2			
マ ー ケ テ ィ ン グ 論	2			
ア パ レ ル 消 費 科 学	2			
テ キ ス タ イ ル ア ド バ イ ザ ー 実 習	1			

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
目トアびデ 分・インアイ 野・ブンパ 共通ダテレ 科クダリ分 メ	インテリァ素材論	2		
	ビジュアルマーチャンダイジング	2		
	消費生活論A(消費者問題)	2		
	クラフト演習	1		
分野科目 インテリア ・ プロダク ト	インテリァ企画論	2		
	インテリァ史	2		
	インテリァの構成と材料	2		
	インテリァ実習Ⅰ	2		
	インテリァ実習Ⅱ	2		
	プロダクトデザイン論Ⅰ(各種材料と加工法)	2		
	プロダクトデザイン論Ⅱ(家具)	2		
	プロダクト実験	2		
	プロダクト制作実習A(照明)	2		
	プロダクト制作実習B(各種材料と加工法)	2		
ビジュアルデザイン演習	1			
建築・住居分野 共通科目 インテリア ・ プロダク ト分野 及び	環境心理学	2		
	感性デザイン論	2		
	色彩・照明計画演習	2		
	建築・インテリア企画・設計論Ⅰ	2		
	建築・インテリア企画・設計論Ⅱ	2		
	住居論	2		
	構法計画	2		
	福祉環境論	2		
	建築法規	2		
	消費生活論B(モノと消費)	2		
	西洋建築史	2		
	日本建築史	2		
	居住環境学Ⅰ	2		
	居住環境学Ⅱ	2		
	建築一般架構	2		
	骨組の力学	2		
	骨組の力学演習	1		
	建築材料学	2		
	建築施工・積算	2		
	基礎製図	2		
	建築・インテリア実習Ⅰ	2		
	建築・インテリア実習Ⅱ	2		
	建築・インテリアパース	1		
	建築・インテリアコーディネート演習	2		
空間CAD・CG演習Ⅰ	1			
空間CAD・CG演習Ⅱ	1			
空間CAD・CG演習Ⅲ	1			
建築・住居分野 科目	建築企画・設計論Ⅰ(オフィス・集合住宅)	2		
	建築企画・設計論Ⅱ(建築計画及び建築マネジメント)	2		
	建築企画・設計論Ⅲ(公共施設・住宅地)	2		
	建築企画・設計論Ⅳ(都市計画及び地域計画)	2		
	空気調和設備学	2		
	給排水衛生設備学	2		
	居住環境学演習	2		
	建築設備学演習	2		
	居住環境学実験	1		
	骨組の解析	2		
	木構造及び再生技術	2		
	鉄骨構造	2		
	鉄筋コンクリート構造	2		
	架構材料実験	1		
建築設計実習Ⅰ	2			
建築設計実習Ⅱ	2			
卒業	6	6		

専門教育科目

国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
専 門 基 礎 科 目 共 通 科 目	論 理 学	2		8 単位以上 選択履修
	倫 理 学	2		
	女 性 学	2		
	世 界 の 宗 教	2		
	記 号 文 化 論	2		
	文 学 の 理 論	2		
	グ ロー バ リ ゼ ー シ ョ ン 論	2		
	エ ス ニ ッ ク ・ ス タ デ ィ ー ズ	2		
	国 際 地 域 論	2		
	聖 書 読 解 (旧 約)	2		
	聖 書 読 解 (新 約)	2		
	西 洋 美 術 史	2		
	文 化 人 類 学	2		
	文 化 社 会 学	2		
	比 較 文 化 論	2		
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		
	日 本 文 化 史	2		
	日 欧 比 較 文 化 論	2		
	日 中 比 較 文 化 論	2		
	日 韓 交 渉 史	2		
	日 本 伝 統 文 化 論	2		
	日 本 文 学 史 (上 代 ・ 中 古)	2		
	日 本 文 学 史 (中 世 ・ 近 世)	2		
	日 本 文 学 史 (近 代)	2		
	日 本 文 学 史 (現 代)	2		
	社 会 言 語 学	2		
	翻 訳 言 語 論	2		
	英 語 で 読 む 日 本 文 学	2		
	基 礎 文 献 読 解	2		
	日 本 語 文 法 A	2		
	日 本 語 文 法 B	2		
	日 本 語 の 歴 史 A	2		
	日 本 語 の 歴 史 B	2		
	日 本 語 学 概 論 A	2		
日 本 語 学 概 論 B	2			
方 言 論	2			
日 本 語 表 現 法 (文 章 表 現)	2			
日 本 語 表 現 法 (話 し 方)	2			
日 本 語 教 育 方 法 論 A	2			
日 本 語 教 育 方 法 論 B	2			
日 本 語 教 育 実 践 論	2			
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 A	2			
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 B	2			
Communicative English (I) A	1	1		
Communicative English (I) B	1	1		
Communicative English (II) A	1	1		
Communicative English (II) B	1	1		
Communicative English (III) A	1	1		
Communicative English (III) B	1	1		
Communicative English (IV) A	1	1		
Communicative English (IV) B	1	1		
Communicative English (V) A	1	1		
Communicative English (V) B	1	1		
Active English A	1			
Active English B	1			
			40 単位以上 選択履修	

		授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
専 門 語 リ テ ラ シ ー 科 目 群	国 際 言 語 共 通 科 目	Active English C	1		うち Communicative English(I)A ～(V)Bの 10単位必修 さらに ドイツ語(I)A ～(III)B又は フランス語(I) A～(III)Bから いずれかの言語 を計6単位 以上選択履修
		Active English D	1		
		Pre-Academic English (I) A	2		
		Pre-Academic English (I) B	2		
		Pre-Academic English (II) A	2		
		Pre-Academic English (II) B	2		
		Pre-Academic English (III) A	2		
		Pre-Academic English (III) B	2		
		T O E I C 5 0 0 A	2		
		T O E I C 5 0 0 B	2		
		T O E I C 6 0 0 (I) A	2		
		T O E I C 6 0 0 (I) B	2		
		T O E I C 6 0 0 (II) A	2		
		T O E I C 6 0 0 (II) B	2		
		T O E I C 7 0 0 (I) A	2		
		T O E I C 7 0 0 (I) B	2		
		T O E I C 7 0 0 (II) A	2		
		T O E I C 7 0 0 (II) B	2		
		T O E I C 上 級 A	2		
		T O E I C 上 級 B	2		
		英 語 圏 留 学 事 情	1		
		ド イ ツ 語 (I) A	1		
		ド イ ツ 語 (I) B	1		
		ド イ ツ 語 (II) A	1		
		ド イ ツ 語 (II) B	1		
		ド イ ツ 語 (III) A	1		
		ド イ ツ 語 (III) B	1		
		ド イ ツ 語 (IV) A	1		
		ド イ ツ 語 (IV) B	1		
		ド イ ツ 語 (V) A	1		
		ド イ ツ 語 (V) B	1		
		資 格 ド イ ツ 語 (独 検 4 級)	2		
		資 格 ド イ ツ 語 (独 検 2 ・ 3 級)	2		
		資 格 ド イ ツ 語 (国 際 ド イ ツ 語 検 定)	2		
		実 践 ド イ ツ 語 (入 門)	2		
		実 践 ド イ ツ 語 (基 礎)	2		
		実 践 ド イ ツ 語 (中 級)	2		
		ド イ ツ 語 読 解	2		
		フ ラ ン ス 語 (I) A	1		
		フ ラ ン ス 語 (I) B	1		
		フ ラ ン ス 語 (II) A	1		
		フ ラ ン ス 語 (II) B	1		
		フ ラ ン ス 語 (III) A	1		
		フ ラ ン ス 語 (III) B	1		
		フ ラ ン ス 語 (IV) A	1		
フ ラ ン ス 語 (IV) B	1				
フ ラ ン ス 語 (V) A	1				
フ ラ ン ス 語 (V) B	1				
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 3 ・ 4 級)	2				
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 3 級)	2				
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 2 ・ 準 2 級)	2				
実 践 フ ラ ン ス 語 (入 門)	2				
実 践 フ ラ ン ス 語 (基 礎)	2				
実 践 フ ラ ン ス 語 (中 級)	2				
フ ラ ン ス 語 読 解	2				
海 外 英 語 演 習 A	4				
海 外 英 語 演 習 B	4				

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考	
	海 外 英 語 演 習 C	2			
	海 外 ド イ ツ 語 演 習 A	2			
	海 外 ド イ ツ 語 演 習 B	4			
	海 外 フ ラ ン ス 語 演 習	2			
国 際 言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科 専 門 科 目	外 国 語 (ア ド ヴ ァ ン ス ト) 科 目 群	Academic English (I) A	2		
		Academic English (I) B	2		
		Academic English (II) A	2		
		Academic English (II) B	2		
		Academic Writing & Presentation A	2		
		Academic Writing & Presentation B	2		
		観 光 専 門 英 語 (English for Tourism)	2		
		映 画 と 音 楽 で 学 ぶ 英 語	2		
		翻 訳 (英 語) A	2		
		翻 訳 (英 語) B	2		
	通 訳 (英 語) A	2			
	通 訳 (英 語) B	2			
	時 事 英 語 (Current English)	2			
	総 合 ド イ ツ 語 A	2			
	総 合 ド イ ツ 語 B	2			
	実 践 ド イ ツ 語 (上 級)	2			
	総 合 フ ラ ン ス 語 A	2			
	総 合 フ ラ ン ス 語 B	2			
	実 践 フ ラ ン ス 語 (上 級)	2			
	英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 群	Introduction to Linguistics	2		
Linguistics		2			
世界 の さ ま ざ ま な 英 語 (World Englishes)		2			
英 語 に お け る 女 性 語		2			
英 語 の 丁 寧 表 現		2			
応 用 言 語 学		2			
コ ン ピ ュ ー タ 利 用 の 英 語 研 究		2			
日 英 語 会 話 分 析		2			
英 語 音 声 学		2			
英 語 と 心 理		2			
異 文 化 適 応 論		2			
言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論		2			
非 言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論		2			
レ ト リ カ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論		2			
英 語 文 化 圏 科 目 群	Principles of Intercultural Communication	2			
	異 文 化 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2			
	異 文 化 ト レ ー ニ ン グ (理 論 と 実 践)	2			
	Communication in Business	2			
	Introduction to English Literature	2			
	English Literature	2			
	Introduction to Social & Cultural Studies	2			
	ス ク リ ー ン と 文 学	2			
	英 語 文 学 の 歴 史	2			
	ア メ リ カ 史	2			
	ア メ リ カ 社 会 の 諸 問 題	2			
	ア メ リ カ の 人 種 民 族 問 題	2			
ポ ッ プ カ ル チ ャ ー 概 論	2				
ア メ リ カ 映 画 論	2				
ス ポ ー ツ 文 化 論	2				
ア メ リ カ ン ・ ポ ッ プ ・ カ ル チ ャ ー	2				
ア メ リ カ 文 化 論	2				
英 語 圏 文 学 を 読 む A	2				
英 語 圏 文 学 を 読 む B	2				
テ ク ノ ロ ジ ー と 文 学	2				
ポ ッ プ ア ー ト 論	2				

4つの科目群のうち、3つ以上の科目群から32単位以上選択履修

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
ヨーロッパ文化科目群	ドイツ語圏文学を読む	2		
	ドイツ語圏文化論	2		
	フランス語圏文学を読む	2		
	フランス語圏文化論	2		
	フランス思想	2		
	ドイツ語圏事情（基礎）	2		
	ドイツ語圏事情（発展）	2		
	フランス語圏事情（基礎）	2		
	フランス語圏事情（発展）	2		
	ヨーロッパ史	2		
	ヨーロッパ社会論	2		
	ヨーロッパの諸問題	2		
	西洋演劇論	2		
	ヨーロッパ映画論	2		
	現代思想	2		
	西洋哲学史（古代・中世）	2		
	西洋哲学史（近代）	2		
	ギリシア哲学	2		
ギリシア悲劇	2			
卒業論文準備科目	表現・コミュニケーション研究ⅠA	1		うち、いずれかの研究「ⅠA」、「ⅠB」、「ⅡA」及び「ⅡB」を計4単位以上選択履修
	表現・コミュニケーション研究ⅠB	1		
	表現・コミュニケーション研究ⅡA	1		
	表現・コミュニケーション研究ⅡB	1		
	国際比較文化研究ⅠA	1		
	国際比較文化研究ⅠB	1		
	国際比較文化研究ⅡA	1		
	国際比較文化研究ⅡB	1		
卒業論文		4	4	4単位必修

専門教育科目

国際コミュニケーション学部 表現文化学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
専 門 基 礎 科 目 共 通 群 目	論 理 学	2		8 単位以上 選択履修
	倫 理 学	2		
	女 性 学	2		
	世 界 の 宗 教	2		
	記 号 文 化 論	2		
	文 学 の 理 論	2		
	グ ロー バ リ ゼ ー シ ョ ン 論	2		
	エ ス ニ ッ ク ・ ス タ デ ィ ー ズ	2		
	国 際 地 域 論	2		
	聖 書 読 解 (旧 約)	2		
	聖 書 読 解 (新 約)	2		
	西 洋 美 術 史	2		
	文 化 人 類 学	2		
	文 化 社 会 学	2		
	比 較 文 化 論	2		
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		
	日 本 文 化 史	2		
	日 欧 比 較 文 化 論	2		
	日 中 比 較 文 化 論	2		
	日 韓 交 渉 史	2		
	日 本 伝 統 文 化 論	2		
	日 本 文 学 史 (上 代 ・ 中 古)	2		
	日 本 文 学 史 (中 世 ・ 近 世)	2		
	日 本 文 学 史 (近 代)	2		
	日 本 文 学 史 (現 代)	2		
	社 会 言 語 学	2		
	翻 訳 言 語 論	2		
	英 語 で 読 む 日 本 文 学	2		
	基 礎 文 献 読 解	2		
	日 本 語 文 法 A	2		
	日 本 語 文 法 B	2		
	日 本 語 の 歴 史 A	2		
	日 本 語 の 歴 史 B	2		
	日 本 語 学 概 論 A	2		
日 本 語 学 概 論 B	2			
方 言 論	2			
日 本 語 表 現 法 (文 章 表 現)	2			
日 本 語 表 現 法 (話 し 方)	2			
日 本 語 教 育 方 法 論 A	2			
日 本 語 教 育 方 法 論 B	2			
日 本 語 教 育 実 践 論	2			
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 A	2			
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 B	2			
Communicative English (I) A	1			
Communicative English (I) B	1			
Communicative English (II) A	1			
Communicative English (II) B	1			
Communicative English (III) A	1			
Communicative English (III) B	1			
Communicative English (IV) A	1			
Communicative English (IV) B	1			
Communicative English (V) A	1			
Communicative English (V) B	1			
			3 2 単位以上 選択履修	

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
専 門 共 通 科 目 群	国 際 言 語 リ テ ラ シ ー 科 目	Active English A	1	
		Active English B	1	
		Active English C	1	
		Active English D	1	
		Pre-Academic English (I) A	2	
		Pre-Academic English (I) B	2	
		Pre-Academic English (II) A	2	
		Pre-Academic English (II) B	2	
		Pre-Academic English (III) A	2	
		Pre-Academic English (III) B	2	
		T O E I C 5 0 0 A	2	
		T O E I C 5 0 0 B	2	
		T O E I C 6 0 0 (I) A	2	
		T O E I C 6 0 0 (I) B	2	
		T O E I C 6 0 0 (II) A	2	
		T O E I C 6 0 0 (II) B	2	
		T O E I C 7 0 0 (I) A	2	
		T O E I C 7 0 0 (I) B	2	
		T O E I C 7 0 0 (II) A	2	
		T O E I C 7 0 0 (II) B	2	
		T O E I C 上 級 A	2	
		T O E I C 上 級 B	2	
		英 語 圏 留 学 事 情	1	
		ド イ ツ 語 (I) A	1	
		ド イ ツ 語 (I) B	1	
		ド イ ツ 語 (II) A	1	
		ド イ ツ 語 (II) B	1	
		ド イ ツ 語 (III) A	1	
		ド イ ツ 語 (III) B	1	
		ド イ ツ 語 (IV) A	1	
		ド イ ツ 語 (IV) B	1	
		ド イ ツ 語 (V) A	1	
		ド イ ツ 語 (V) B	1	
		資 格 ド イ ツ 語 (独 検 4 級)	2	
		資 格 ド イ ツ 語 (独 検 2 ・ 3 級)	2	
		資 格 ド イ ツ 語 (国 際 ド イ ツ 語 検 定)	2	
		実 践 ド イ ツ 語 (入 門)	2	
		実 践 ド イ ツ 語 (基 礎)	2	
		実 践 ド イ ツ 語 (中 級)	2	
		ド イ ツ 語 読 解	2	
		フ ラ ン ス 語 (I) A	1	
		フ ラ ン ス 語 (I) B	1	
		フ ラ ン ス 語 (II) A	1	
		フ ラ ン ス 語 (II) B	1	
		フ ラ ン ス 語 (III) A	1	
		フ ラ ン ス 語 (III) B	1	
		フ ラ ン ス 語 (IV) A	1	
フ ラ ン ス 語 (IV) B	1			
フ ラ ン ス 語 (V) A	1			
フ ラ ン ス 語 (V) B	1			
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 3 ・ 4 級)	2			
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 3 級)	2			
資 格 フ ラ ン ス 語 (仏 検 2 ・ 準 2 級)	2			
実 践 フ ラ ン ス 語 (入 門)	2			
実 践 フ ラ ン ス 語 (基 礎)	2			
実 践 フ ラ ン ス 語 (中 級)	2			
フ ラ ン ス 語 読 解	2			

うち
Communicative
English(I)A
～(V)B、
ドイツ語(I)A
～(V)B又は
フランス語(I)A
～(V)Bから
いずれかの言語
を計10単位
以上選択履修

		授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考	
		海 外 英 語 演 習 A	4			
		海 外 英 語 演 習 B	4			
		海 外 英 語 演 習 C	2			
		海 外 ド イ ツ 語 演 習 A	2			
		海 外 ド イ ツ 語 演 習 B	4			
		海 外 フ ラ ン ス 語 演 習	2			
表 現 文 化 学 科 専 門 科 目	ク ラ シ ッ ク ・ ス タ デ ィ ー ズ 科 目 群	万 葉 歌 人 論	2			4つの科目群のうち、3つ以上の科目群から40単位以上選択履修
		源 氏 物 語 精 読	2			
		源 氏 物 語 論	2			
		日 記 文 学	2			
		説 話 ・ 物 語 文 学	2			
		和 歌 文 学	2			
		能 ・ 狂 言	2			
		歌 舞 伎	2			
		江 戸 の 文 化	2			
		俳 諧	2			
		中 国 哲 学	2			
		中 国 文 学	2			
		中 国 古 典 読 解	2			
		ア メ リ カ 史	2			
		ヨ ー ロ ッ パ 史	2			
		ギ リ シ ア 哲 学	2			
	ギ リ シ ア 悲 劇	2				
	西 洋 哲 学 史 (古 代 ・ 中 世)	2				
	西 洋 哲 学 史 (近 代)	2				
	英 語 圏 文 学 を 読 む A	2				
	英 語 圏 文 学 を 読 む B	2				
	英 語 文 学 の 歴 史	2				
	近 現 代 日 本 文 学 読 解 A	2				
	近 現 代 日 本 文 学 読 解 B	2				
	近 現 代 日 本 文 学 読 解 C	2				
	西 洋 演 劇 論	2				
	ア メ リ カ 社 会 の 諸 問 題	2				
	ア メ リ カ の 人 種 民 族 問 題	2				
	ア メ リ カ 文 化 論	2				
	都 市 と ジ ェ ン ダ ー	2				
	ド イ ツ 語 圏 文 学 を 読 む	2				
	ド イ ツ 語 圏 文 化 論	2				
フ ラ ン ス 語 圏 文 学 を 読 む	2					
フ ラ ン ス 語 圏 文 化 論	2					
フ ラ ン ス 思 想	2					
ド イ ツ 語 圏 事 情 (基 礎)	2					
ド イ ツ 語 圏 事 情 (発 展)	2					
フ ラ ン ス 語 圏 事 情 (基 礎)	2					
フ ラ ン ス 語 圏 事 情 (発 展)	2					
ヨ ー ロ ッ パ 社 会 論	2					
ヨ ー ロ ッ パ の 諸 問 題	2					
総 合 ド イ ツ 語 A	2					
総 合 ド イ ツ 語 B	2					
総 合 フ ラ ン ス 語 A	2					
総 合 フ ラ ン ス 語 B	2					
	モ ダ ン ・ ス タ デ ィ ー ズ 科 目 群					

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
表 現 文 化 学 科 専 門 科 目	ポップ・カルチャー・スタディーズ科目群	ア ジ ア 映 画 論	2	
		ア メ リ カ 映 画 論	2	
		ヨ ー ロ ッ パ 映 画 論	2	
		ス ク リ ー ン と 文 学	2	
		ア ニ メ ・ マ ン ガ 文 化 論	2	
		パ フ ォ ー ミ ン グ ・ ア ー ツ 論	2	
		ポ ッ プ ア ー ト 論	2	
		女 性 文 学 (日 本)	2	
		女 性 文 学 (海 外)	2	
		エ ン タ ー テ イ ン メ ン ト 概 論	2	
		エ ン タ ー テ イ ン メ ン ト 文 化 論	2	
		ノ ン セ ン ス 文 学	2	
		テ ク ノ ロ ジ ー と 文 学	2	
		フ ァ ッ シ ョ ン 論	2	
		現 代 マ ス コ ミ 論	2	
		児 童 文 学	2	
		現 代 音 楽 論	2	
		ア メ リ カ ン ・ ポ ッ プ ・ カ ル チ ャ ー	2	
		ス ポ ー ツ 文 化 論	2	
		ポ ッ プ カ ル チ ャ ー 概 論	2	
	現 代 思 想	2		
	クリエイティブ・スタディーズ科目群	ラ イ フ ヒ ス ト リ ー	2	
		ド キ ュ メ ン ト 制 作	2	
		マ ン ガ 創 作 (習 作)	2	
		マ ン ガ 創 作 (発 展)	2	
		演 劇 ・ パ フ ォ ー マ ン ス	2	
		シ ナ リ オ 創 作	2	
		映 像 表 現 論	2	
		詩 歌 創 作 (習 作)	2	
		詩 歌 創 作 (発 展)	2	
		小 説 創 作 (習 作)	2	
		小 説 創 作 (発 展)	2	
		エ ッ セ イ 創 作 (習 作)	2	
エ ッ セ イ 創 作 (発 展)		2		
広 告 プ ロ デ ュ ー ス	2			
エ デ ィ テ ィ ン グ (編 集)	2			
ロ ー カ ル ・ エ リ ア ・ ス タ デ ィ ー ズ	2			
書 写 ・ 書 道 A	2			
書 写 ・ 書 道 B	2			
卒業論文準備科目	表 現 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 I A	1		
	表 現 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 I B	1		
	表 現 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 II A	1		
	表 現 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 II B	1		
	国 際 比 較 文 化 研 究 I A	1		
	国 際 比 較 文 化 研 究 I B	1		
	国 際 比 較 文 化 研 究 II A	1		
国 際 比 較 文 化 研 究 II B	1			
卒 業 論 文	4	4	4 単 位 必 修	

うち、いずれかの研究
「I A」、「I B」、「II A」
及び「II B」を計4単位以上
選択履修

専門教育科目

人間関係学部 人間関係学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
基 幹 科 目	通 科 目	人 間 関 係 論 A	2	4 単位必修
	人 間 関 係 論 B	2		
	学 科 共 通 科 目	人 間 関 係 の 諸 相 A	2	8 単位必修
		人 間 関 係 の 諸 相 B	2	
		人 間 関 係 の 諸 相 C	2	
		人 間 関 係 の 諸 相 D	2	
	学 科 共 通 演 習 科 目	基 礎 演 習 A	1	3 単位必修
		基 礎 演 習 B	1	
		卒 論 事 前 指 導 ゼ ミ	1	
	発 展 科 目	乳 幼 児 心 理 学	2	
児 童 心 理 学		2		
人 間 形 成 の 歴 史 A		2		
人 間 形 成 の 歴 史 B		2		
人 間 形 成 の 思 想		2		
子 ども も 遊 び		2		
子 ども と 遊 び		2		
保 育 論		2		
幼 児 教 育 論		2		
青 少 年 論 A		2		
青 少 年 論 B		2		
親 子 関 係 論		2		
子 育 て の 心 理 学		2		
現 代 教 育 論		2		
現 代 日 本 の 教 育		2		
生 涯 学 習 論		2		
高 等 教 育 論		2		
教 師 の 世 界		2		
非 行 問 題		2		
社 会 福 祉 論 A		2		
社 会 福 祉 論 B		2		
地 域 福 祉 の 方 法		2		
社 会 保 障 論 A		2		
社 会 保 障 論 B		2		
公 的 扶 助 論		2		
福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画		2		
福 祉 サービスの組織と経営		2		
子 ども ・ 家 庭 福 祉 論		2		
高 齢 者 福 祉 論		2		
障 害 者 福 祉 論		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 A		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 B		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク A		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク B		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク C		2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク D		2		
介 護 概 論		2		
人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病		2		
就 労 支 援		2		
権 利 擁 護 と 成 年 後 見		2		
更 生 保 護		2		
保 健 医 療		2		
社 会 学 概 論		2		
家 族 社 会 学		2		
学 校 と 社 会		2		
地 域 社 会 論		2		
地 域 社 会 と 人 間		2		
産 業 と 労 働		2		
組 織 と 人 間		2		

授 業 科 目		単位数	必修 単位数	備 考
発 展 科 目	社 会 の 理 論	2		30単位以上選択履修
	現 代 社 会 論	2		
	社 会 調 査	2		
	社 会 調 査 の 技 法	2		
	フ ィ ー ル ド ワ ー ク 論	2		
	地 球 環 境 と 人 間	2		
	生 命 科 学 と 人 間	2		
	エ ス ニ シ テ イ 論	2		
	情 報 科 学 と 人 間 A	2		
	情 報 科 学 と 人 間 B	2		
	現 代 文 化 論	2		
	文 化 人 類 学	2		
	比 較 文 化 論	2		
	情 報 倫 理 学	2		
	人 間 の 歴 史	2		
	生 命 倫 理 学	2		
	メ ル ヘ ン と 人 間	2		
	現 代 フ ラ ン ス の 社 会 と 文 化	2		
	英 米 児 童 文 学 の 世 界	2		
	映 画 の ド イ ツ 語	2		
	メ デ ィ ア に 見 る フ ラ ン ス	2		
	身 体 と し て の 人 間	2		
	ス ポ ー ツ 文 化 論	2		
	生 涯 ス ポ ー ツ の 方 法 と 技 術	2		
	臨 床 哲 学	2		
	人 間 環 境 論	2		
	ラ イ フ ス タ イ ル 論	2		
	女 性 と ラ イ フ ス テ ー ジ	2		
	女 性 と 社 会 A	2		
	女 性 と 社 会 B	2		
	女 性 と 職 業 生 活 A	2		
	女 性 と 職 業 生 活 B	2		
	生 活 意 識 論	2		
	青 年 期 の 進 路 選 択	2		
	ジ ュ ン ダ ー ・ セ ク シ ュ ア リ テ ィ 論 A	2		
	ジ ュ ン ダ ー ・ セ ク シ ュ ア リ テ ィ 論 B	2		
	余 暇 と ス ポ ー ツ	2		
	女 性 史	2		
	心 理 学 総 論	2		
	健 康 ・ 医 療 心 理 学	2		
	感 情 ・ 人 格 心 理 学	2		
	教 育 ・ 学 校 心 理 学	2		
	障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学	2		
	発 達 心 理 学	2		
	行 動 心 理 学	2		
	青 年 心 理 学	2		
	学 習 ・ 言 語 心 理 学	2		
	産 業 ・ 組 織 心 理 学	2		
	社会・集団・家族心理学A (社会・集団心理学)	2		
	社会・集団・家族心理学B (家族心理学)	2		
	司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	2		
	成 人 心 理 学	2		
	比 較 行 動 学	2		
	知 覚 ・ 認 知 心 理 学	2		
	発 達 臨 床 心 理 学	2		
	社 会 心 理 学 特 論	2		
	マ ス メ デ ィ ア 論	2		
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		
	表 象 文 化 の 中 の 人 間	2		
	臨 床 心 理 学 概 論	2		

授 業 科 目		単位数	必修 単位数	備 考
関 連 科 目	日 本 史	A 2		
	日 本 史	B 2		
	外 国 史	A 2		
	外 国 史	B 2		
	外 国 史	C 2		
	人 文 地 理 学	2		
	自 然 地 理 学	2		
	地 誌	2		
	法 律 学 (国 際 法 を 含 む 。)	2		
	政 治 と 社 会 (国 際 政 治 を 含 む 。)	2		
	経 済 学 (国 際 経 済 を 含 む 。)	2		
	宗 教 と 社 会	2		
	カ リ キ ュ ラ ム の 創 造	2		
	教 育 の 方 法 と 技 術	2		
	教 育 相 談	2		
	博 物 館 概 論	2		
	博 物 館 経 営 論	2		
	博 物 館 資 料 論	2		
	博 物 館 資 料 保 存 論	2		
	博 物 館 展 示 論	2		
博 物 館 教 育 論	2			
博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論	2			
演 習 実 習 科 目	社 会 調 査 実 習 A	1		
	社 会 調 査 実 習 B	1		
	海 外 演 習 A	2		
	海 外 演 習 B	2		
	ケ ー ス メ ソ ッ ド	1	4	} 4 単 位 以 上 選 択 履 修
	演 習	1		
卒 業 論	文 8	8		

専門教育科目

人間関係学部 心理学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考	
基 幹 科 目	通 科 目 共	人 間 関 係 論 A	2	2	4 単位必修
		人 間 関 係 論 B	2	2	
	学 科 共 通 科 目	心 理 学 概 論	2	2	8 単位必修
		心 理 学 研 究 法	2	2	
		心 理 学 統 計 法	2	2	
		心 理 学 統 計 法 特 論	2	2	
	習 美 習 科 目 共 通 演	心 理 学 実 験	2	2	5 単位必修
		心 理 学 特 殊 実 験	2	2	
		卒 論 事 前 指 導 ゼ ミ	1	1	
	発 展 科 目		公 認 心 理 師 の 職 責	2	
		臨 床 心 理 学 概 論	2		
		心 理 調 査 概 論	2		
		知 覚 ・ 認 知 心 理 学	2		
		認 知 心 理 学 特 論	2		
		学 習 ・ 言 語 心 理 学	2		
		感 情 ・ 人 格 心 理 学	2		
		神 経 ・ 生 理 心 理 学	2		
		比 較 行 動 学	2		
		社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学）	2		
		社 会 心 理 学 特 論	2		
		社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	2		
		親 子 関 係 論	2		
		子 育 て の 心 理 学	2		
		発 達 心 理 学	2		
		乳 幼 児 心 理 学	2		
		児 童 心 理 学	2		
		子 ども も と 遊 び	2		
		青 年 心 理 学	2		
		成 人 心 理 学	2		
		発 達 臨 床 心 理 学	2		
		障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学	2		
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト	2		
		心 理 学 的 支 援 法	2		
		行 動 心 理 学	2		
		精 神 分 析	2		
		心 理 療 法	2		
		健 康 ・ 医 療 心 理 学	2		
		福 祉 心 理 学	2		
		教 育 ・ 学 校 心 理 学	2		
		司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	2		
		産 業 ・ 組 織 心 理 学	2		
		生 命 倫 理 学	2		
		臨 床 哲 学	2		
		人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病	2		
		精 神 疾 患 と そ の 治 療	2		
		身 体 と し て の 人 間	2		
		ス ポ ー ツ 文 化 論	2		
		生 涯 ス ポ ー ツ の 方 法 と 技 術	2		
		関 係 行 政 論	2		
		ジェンダー・セクシュアリティ論A	2		
		ジェンダー・セクシュアリティ論B	2		
	ラ イ フ ス タ イ ル 論	2			
	余 暇 と ス ポ ー ツ	2			
	社 会 学 概 論	2			

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
社 会 福 祉 論	A	2		30単位以上選択履修
社 会 福 祉 論	B	2		
社 会 調 査 論		2		
地 域 社 会 論		2		
社 会 保 障 論	A	2		
社 会 保 障 論	B	2		
子 ども ・ 家 庭 福 祉 論		2		
高 齢 者 福 祉 論		2		
就 労 支 援		2		
保 育 論		2		
幼 児 教 育 論		2		
青 年 期 の 進 路 選 択		2		
生 涯 学 習 論		2		
高 等 教 育 論		2		
現 代 教 育 論		2		
教 師 の 世 界		2		
現 代 日 本 の 教 育		2		
学 校 と 社 会		2		
青 少 年 論	A	2		
青 少 年 論	B	2		
人 間 形 成 の 思 想		2		
人 間 形 成 の 歴 史	A	2		
人 間 形 成 の 歴 史	B	2		
人 間 の 歴 史		2		
非 行 問 題		2		
フ ィ ー ル ド ワ ー ク 論		2		
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論		2		
マ ス メ デ ィ ア 論		2		
社 会 の 理 論		2		
現 代 社 会 論		2		
地 域 社 会 と 人 間		2		
組 織 と 人 間		2		
女 性 と ラ イ フ ス テ ー ジ		2		
女 性 と 社 会	A	2		
女 性 と 社 会	B	2		
女 性 史		2		
女 性 と 職 業 生 活	A	2		
女 性 と 職 業 生 活	B	2		
産 業 と 労 働		2		
生 活 意 識 論		2		
家 族 社 会 学		2		
文 化 人 類 学		2		
比 較 文 化 論		2		
エ ス ニ シ テ ィ 論		2		
地 球 環 境 と 人 間		2		
人 間 環 境 論		2		
生 命 科 学 と 人 間		2		
情 報 科 学 と 人 間	A	2		
情 報 科 学 と 人 間	B	2		
メ ル ヘ ン と 人 間		2		
表 象 文 化 の 中 の 人 間		2		
現 代 文 化 論		2		
英 米 児 童 文 学 の 世 界		2		
映 画 の ド イ ツ 語		2		
現 代 フ ラ ン ス の 社 会 と 文 化		2		
メ デ ィ ア に 見 る フ ラ ン ス		2		
情 報 倫 理 学		2		
社 会 調 査 の 技 法		2		

発
展
科
目

授 業 科 目		単位数	必修 単位数	備 考
関 連 科 目	日 本 史	A	2	
	日 本 史	B	2	
	外 国 史	A	2	
	外 国 史	B	2	
	外 国 史	C	2	
	人 文 地 理 学	2		
	自 然 地 理 学	2		
	地 誌	2		
	法 律 学 (国 際 法 を 含 む 。)	2		
	政 治 と 社 会 (国 際 政 治 を 含 む 。)	2		
	経 済 学 (国 際 経 済 を 含 む 。)	2		
	宗 教 と 社 会	2		
	カ リ キ ュ ラ ム の 創 造	2		
	教 育 の 方 法 と 技 術	2		
	教 育 相 談	2		
	博 物 館 概 論	2		
	博 物 館 経 営 論	2		
	博 物 館 資 料 論	2		
	博 物 館 資 料 保 存 論	2		
	博 物 館 展 示 論	2		
博 物 館 教 育 論	2			
博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論	2			
演 習 実 習 科 目	心 理 演 習	2		
	心 理 実 習 I	1		
	心 理 実 習 II	1		
	心 理 実 習 III	1		
	社 会 調 査 実 習 A	1		
	社 会 調 査 実 習 B	1		
	海 外 演 習 A	2		
	海 外 演 習 B	2		
	ケ ー ス メ ソ ッ ド 演 習	1	4	} 4 単 位 以 上 選 択 履 修
卒 業 論	8	8		

専門教育科目

文化情報学部 文化情報学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
基礎 教育 科目	共通部 文化情報論	2	2	2単位必修 4単位以上 選択履修 必修を含め4単位 以上選択履修 必修を含め 15単位以上 選択履修 1単位必修 必修を含め6単位 以上選択履修 必修を含め6単位 以上選択履修 必修を含め 34単位以上 選択履修
	日本語・ ソシオ・ スキルズ レポート・論文技法	2		
	日本語表現法	2		
	プレゼンテーション技法	2		
	ワークショップ技法	2		
	ソーシャル・スキル・トレーニング	2		
	キャリアデザイン	2		
	情報リテラシー メディア・リテラシー	2		
	インターネット基礎	2		
	情報セキュリティと倫理	2		
	デジタルメディア基礎	2		
	情報科学基礎	2		
	情報処理論	2	2	
	外国語 実践英語	3		
	ホームステイ・イングリッシュ	1		
	中国語基礎文法	1	1	
	中国語基礎会話	1		
	実践中国語A	1		
	実践中国語B	1		
	海外言語文化演習A	2		
海外言語文化演習B	2			
海外言語文化演習C	2			
海外言語文化事情A	1			
海外言語文化事情B	1			
海外言語文化事情C	1			
演習 基礎演習	1	1		
基礎 科目	文化・ アーカイブス 日本の伝統と文化	2		
	東海・名古屋研究	2		
	物質文化論	2		
	音楽と芸能	2		
	日常動作法	2		
	図書館概論	2		
	図書・図書館史特論	2		
	博物館概論	2		
	デジタルアーカイブ論	2	2	
	アジア文化 交流論	2	2	
	アジアの 都市	2		
	中国文化論	2		
	韓国文化論	2		
	アジアの ことば	2		
	文化と 地域	2		
	地域 デザイン論	2		
	観光 学	2		
	観光と ホスピタリティ	2		
	社会・ ネット ワーク 社会組織論	2		
	女性と ライフコース	2	2	
都市 計画論	2			
ビジネ スと情報	2			
情報 産業	2			
リス クマネジメント	2			
マー ケティング論	2			
地域 創造学	2			
まち づくり学	2			

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考	
基 幹 科 目	情報社会と情報技術	2		必修を含め6単位 以上選択履修	
	情報処理概論	2	2		
	情報処理演習	1			
	情報通信論	2			
	データベースシステム	2			
	情報デザイン論	2			
	Webデザイン	2			
	グラフィックデザイン	2			
	サウンドデザイン	2			
	人工知能	2			
	プログラミング1	2			
	プログラミング2	2			
演習	基 幹 演 習	1	1	1 単位必修	
展 開 科 目	文化・アーカイブス	日本文化論	2	4 単位以上 選択履修	必修を含め 24 単位以上 選択履修
	比較文化論	2			
	文化遺産論	2			
	パフォーミング・アート	2			
	日本事情英語	2			
	図書館サービス概論	2			
	情報サービス論	2			
	博物館経営論	2			
	博物館情報・メディア論	2			
	実務応用演習A	2			
	アジア・地域・ツーリズム	アジア地域論	2	4 単位以上 選択履修	
	東アジア地誌論	2			
	東アジアの社会と経済	2			
	グローバル社会論	2			
	国際関係論	2			
	漢字文化圏論	2			
	観光デザイン論	2			
	観光産業論	2			
	観光英語	1			
	フィールドワーク技法	2			
	実務応用演習B	2			
	社会・ネットワーク	多文化共生社会	2	4 単位以上 選択履修	
	グローバルビジネス	2			
	ビジネス英語	1			
	情報ネットワーク社会論	2			
	経営情報システム	2			
	現代産業事情	2			
	職業と雇用	2			
	コミュニティデザイン論	2			
	実務応用演習C	2			
	情報・コンピューティング	情報システム論	2		
	ハードウェア論	2			
	ソフトウェア論	2			
通信ネットワーク論	2				
インターネット論	2				
画像情報論	2				
知能情報システム	2				
データベース演習	1				
プログラミング応用	2				
シミュレーション	2				
三次元グラフィックス	2				
映像・アニメーション制作	2				
実務応用演習D	2				
演習	展開演習	1	1	2 単位必修	
展開演習	2	1	1		

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
関 連 科 目	社 会 調 査 入 門	2		4 単位以上選択履修
	教 育 社 会 学	2		
	社 会 教 育 演 習	1		
	生 涯 学 習 概 論	2		
	生 涯 学 習 各 論	2		
	博 物 館 展 示 論	2		
	文 化 人 類 学	2		
	余 暇 学	2		
	少 子 高 齢 化 社 会	2		
	情 報 と 法	2		
	Advanced English Communication	1		
	仕 事 学 概 論	2		
ビ ジ ネ ス 文 書 と 文 書 管 理	2			
卒 業 研 究	卒 業 研 究 指 導	1	2	10 単位必修
	卒 業 研 究 指 導	2	2	
	卒 業 研 究	6	6	

専門教育科目

文化情報学部 メディア情報学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考	
基礎 教 育 科 目	共通学 部	文 化 情 報 論	2	2	2 単位必修 必修を含め 4 単位以上 選択履修 必修を含め 4 単位以上 選択履修 必修を含め 2 単位以上 選択履修 1 単位必修 必修を含め 6 単位以上 選択履修 必修を含め 6 単位以上 選択履修 必修を含め 6 単位以上 選択履修 必修を含め 6 単位以上 選択履修 必修を含め 3 3 単位以上 選択履修
	ソシ オス ・ ス キ ル ズ	レポ ー ト ・ 論 文 技 法	2	2	
		日 本 語 表 現 法	2		
		プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 技 法	2		
		ワ ー ク シ ョ ッ プ 技 法	2		
		ソ ー シ ャ ル ・ ス キ ル ・ ト レ ー ニ ン グ	2		
		キ ャ リ ア デ ザ イ ン	2		
	情 報 リ テ ラ シ ー	メ デ ィ ア ・ リ テ ラ シ ー	2	2	
		イ ン タ ー ネ ッ ト 基 礎	2		
		情 報 セ キ ュ リ テ ィ と 倫 理	2		
		デ ジ タ ル メ デ ィ ア 基 礎	2		
		情 報 科 学 基 礎	2		
		情 報 処 理 論	2		
	外 国 語	実 践 英 語	3		
		ホ ー ム ス テ ィ ・ ィ ン グ リ ッ シュ	1		
		中 国 語 基 礎 文 法	1	1	
		中 国 語 基 礎 会 話	1		
		実 践 中 国 語 A	1		
		実 践 中 国 語 B	1		
		海 外 言 語 文 化 演 習 A	2		
		海 外 言 語 文 化 演 習 B	2		
		海 外 言 語 文 化 演 習 C	2		
		海 外 言 語 文 化 事 情 A	1		
海 外 言 語 文 化 事 情 B	1				
海 外 言 語 文 化 事 情 C	1				
演 習	基 礎 演 習	1	1		
基 幹 科 目	メ デ ィ ア 社 会	メ デ ィ ア 社 会 論	2	2	
		社 会 情 報 学	2		
		地 域 情 報 論	2		
		社 会 学 習 論	2		
		ィ ン タ ー ネ ッ ト 社 会 論	2		
		ソ ー シ ャ ル ・ メ デ ィ ア と 社 会	2		
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 心 理	メ デ ィ ア 心 理 学	2	2	
		人 間 行 動 論	2		
		コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		
		社 会 心 理 学	2		
		認 知 心 理 学	2		
	メ デ ィ ア 文 化	メ デ ィ ア 文 化 論	2	2	
		映 像 ・ 音 響 情 報 論	2		
		出 版 文 化 論	2		
		広 告 論	2		
		メ デ ィ ア と 言 語	2		
		メ デ ィ ア 戦 略 論	2		
		メ デ ィ ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	2		
	ジ ャ ー ナ リ ズ ム	ジ ャ ー ナ リ ズ ム 論	2	2	
		マ ス メ デ ィ ア 論	2		
		放 送 社 会 論	2		
		テ レ ビ 制 作 概 論	2		
		取 材 活 動 論	2		
	テ レ ビ 制 作 基 礎	2			
	メ デ ィ ア 倫 理	2			

		授 業 科 目	単 位 数	必 修 単 位 数	備 考	
基 幹 科 目	ス キ ル 科 目 群	情 報 デ ザ イ ン 論	2	2	必修を含め 4単位以上 選択履修	
		イ ン タ ー ネ ッ ト 技 法	2			
		画 像 編 集 技 法	2			
		言 語 表 現	2			
		映 像 撮 影 技 法	2			
		デ ジ タ ル メ デ ィ ア 論	2			
		w e b デ ザ イ ン	2			
		グ ラ フ ィ ッ ク デ ザ イ ン	2			
		デ ー タ 解 析 入 門	2	2	必修を含め 4単位以上 選択履修	
		デ ー タ 収 集 法 1 (質 問 紙 調 査)	2			
デ ー タ 収 集 法 2 (検 査 ・ 実 験)	2					
情 報 検 索 技 法	2					
社 会 調 査 入 門	2					
デ ー タ 解 析 論	2					
演 習	基 幹 演 習	1	1	1 単 位 必 修		
展 開 科 目	メ デ ィ ア 社 会	メ デ ィ ア 公 共 圏 論	2		4 単 位 以 上 選 択 履 修	必修を含め 26単位以上 選択履修
		ビ ジ ネ ス と 情 報	2			
		都 市 と メ デ ィ ア	2			
		学 習 環 境 デ ザ イ ン 論	2			
		情 報 ネットワーク社会論	2			
		情 報 社 会 史	2			
		メ デ ィ ア と 産 業	2			
	メ デ ィ ア と 行 政	2				
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 心 理	適 応 行 動 論	2		4 単 位 以 上 選 択 履 修	
		色 彩 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	2			
		対 人 関 係 論	2			
		メ デ ィ ア 応 用 心 理 学	2			
		産 業 ・ 組 織 心 理 学	2			
		フ ァ ッ シ ョ ン 心 理 学	2			
		臨 床 メ デ ィ ア 論	2			
	メ デ ィ ア 文 化	フ ァ ッ シ ョ ン 文 化 論	2		4 単 位 以 上 選 択 履 修	
		マ ー ケ テ ィ ン グ 論	2			
		映 像 ・ 映 画 学	2			
		広 報 ・ 宣 伝 論	2			
		ポ ピ ュ ラ ー カ ル チ ャ ー 論	2			
		メ デ ィ ア 文 化 研 究	2			
	ジ ャ ー ナ リ ズ ム	メ デ ィ ア と 書	2		4 単 位 以 上 選 択 履 修	
		テ レ ビ 制 作 演 習	2			
		英 語 圏 メ デ ィ ア 事 情	2			
		映 像 ジ ャ ー ナ リ ズ ム 論	2			
		現 代 社 会 と ジ ャ ー ナ リ ズ ム	2			
芸 能 ・ ス ポ ー ツ ジ ャ ー ナ リ ズ ム		2				
ス キ ル 科 目 群	メ デ ィ ア 情 報 分 析	2		6 単 位 以 上 選 択 履 修		
	イ ベ ン ト プ ロ デ ュ ー ス	2				
	編 集 デ ザ イ ン	2				
	w e b プ ロ グ ラ ミ ン グ	1				
	ソ フ ト ウ ェ ア 論	2				
	デ ジ タ ル サ ウ ン ド 演 習	1				
	動 画 制 作	2				
文 章 表 現	2					
広 告 制 作	2					

授 業 科 目			単位数	必 修 単位数	備 考	
	データサイエンス	社 会 調 査 技 法	2		2 単位必修	
		マ ー ケ テ ィ ン グ リ サ ー チ	2			
		デ ー タ 解 析 技 法	2			
		多 変 量 解 析 技 法	2			
	演習	展 開 演 習	1	1		1
		展 開 演 習	2	1		1
関 連 科 目	情 報 処 理 演 習	1		4 単位以上選択履修		
	通 信 ネ ッ ト ワ ー ク 論	2				
	情 報 サ ー ビ ス 論	2				
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	1	2			
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2	2			
	情 報 通 信 論	2				
	イ ン タ ー ネ ッ ト 論	2				
	情 報 シ ス テ ム 論	2				
	三 次 元 グ ラ フ ィ ッ ク ス	2				
教 育 社 会 学	2					
卒 業 研 究	卒 業 研 究 指 導	1	2	2	10 単位必修	
	卒 業 研 究 指 導	2	2	2		
	卒 業 研 究	6	6	6		

専門教育科目

現代マネジメント学部 現代マネジメント学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考		
現代マネジメント基礎科目	経営・会計領域	経営学入門	2	2	※1 経営・会計領域（※1）から必修を含め16単位以上選択履修 総合政策領域において、経済関連科目（※2）から必修を含め8単位以上選択履修、法律関連科目（※3）から必修を含め8単位以上選択履修、政治関連科目（※4）から必修を含め8単位以上選択履修 ※5 キャリア領域（※5）から選択必修を含め8単位以上選択履修	
		生活経営論	2			
		生活設計論	2			
		ファイナンス基礎	2			
		会計学入門	2	2		
	簿記基礎	4				
	総合政策領域	経済関連科目	ミクロ経済学入門	2		2
			マクロ経済学入門	2		2
			金融	2		
		法律関連科目	政治経済学	2		
			政治学入門A	2		2
			政治学入門B	2		2
	政治関連科目	社会学入門	2			
		政治学入門A	2	2		
		政治学入門B	2	2		
	キャリア領域	キャリアデザイン	2			
		秘書学基礎	2			
		TOEIC A	1			
専門基礎科目	経営・会計領域	経営管理論A	2			
		経営管理論B	2			
		経営組織論A	2			
		経営組織論B	2			
		経営戦略論A	2			
		経営戦略論B	2			
		生産管理論	2			
		ファイナンス論	2			
		消費者行動論A	2			
		消費者行動論B	2			
		インターネット認証と取引	2			
		イノベーション論	2			
		技術経営論	2			
		エコビジネス論	2			
		マネジメント論	2			
		簿記論	4			
		財務会計論A	2			
		財務会計論B	2			
	管理会計論A	2				
	管理会計論B	2				
	原価計算論	2				
総合政策領域	経済関連科目	日本経済論	2			
		金融政策論	2			
		財政政策論	2			
		労働経済学A	2			
		労働経済学B	2			
		地域経済論	2			
	環境経済学	2				
	応用経済学	2				
	ビジネス統計	2				
法律関連科目	憲法A	2				
	憲法B	2				
	民法A	2				
	民法B	2				
	商法A	2				
	商法B	2				
国際法	2					
国際経済法	2					

授 業 科 目			単位数	必修 単位数	備考	
専門基幹科目	政治関連科目	政治過程論 A	2		※4	
		政治過程論 B	2			
		行政学 A	2			
		行政学 B	2			
		政治哲学	2			
		比較政治学	2			
		国際関係論 A	2			
	国際関係論 B	2				
	キャリア領域	T O E I C	B	1		※5
		ビジネス英語演習 A	A	1		
		ビジネス英語演習 B	B	1		
		ファイナンシャル・プランナー	A	2		
		ファイナンシャル・プランナー	B	2		
		秘書学	2			
		キャリア実務	2			
		ジェンダー論	2			
		Webデザイン	2			
		プログラミング基礎	2			
		ITパスポート基礎	2			
税法実務	2					
専門書講読	2					
現代マネジメント専門演習	基礎演習	1	1			
専門展開科目	経営・会計領域	組織行動論	2		※1	
		中小企業論	2			
		人的資源管理	2			
		マーケティング論 A	2			
		マーケティング論 B	2			
		商品開発論	2			
		消費者問題論	2			
		国際経営論 A	2			
		国際経営論 B	2			
		サービス経営論	2			
		N P O 論	2			
		広告論	2			
		マーケティング・リサーチ	2			
		Women Business Entrepreneurs	2			
		監査論	2			
		経営分析論	2			
		国際会計	2			
		税務会計論	2			
		租税法 A	2			
		租税法 B	2			
	総合政策領域	経済関連科目	国際経済学 A	2		※2
			国際経済学 B	2		
			都市経済学 A	2		
			都市経済学 B	2		
			公共経済学 A	2		
			公共経済学 B	2		
		現代経済論	2			
		現代金融論	2			
		社会保障論	2			
		法律関連科目	展開民法 A	2		※3
展開民法 B	2					
展開民法 C	2					
行政法 A	2					
行政法 B	2					
経済法 A	2					
経済法 B	2					
労働法	2					
刑法	2					

授 業 科 目			単位数	必修 単位数	備考
専門 展開 科目	政治関連科目	地 方 自 治 論 A	2	※4	
		地 方 自 治 論 B	2		
		日 本 政 治 外 交 論 A	2		
		日 本 政 治 外 交 論 B	2		
		ア メ リ カ 政 治 外 交 論 A	2		
		ア メ リ カ 政 治 外 交 論 B	2		
		国 際 協 力 論	2		
		国 際 機 構 論	2		
		国 際 政 治 史 A	2		
	国 際 政 治 史 B	2			
	キャリア領域	実務研究 A (地域・公共)	2	※5	
		実務研究 B (企業)	2		
		実務研究 C (国際社会)	2		
		ビ ジ ネ ス 基 礎 数 理	2		
現代マネジメント専門演習	人工知能とビッグデータ	2			
	展 開 演 習 A	1	1		
卒業研究	展 開 演 習 B	1	1		
	卒 業 研 究 A	2	2		
	卒 業 研 究 B	2	2		

専門教育科目

教育学部 子ども発達学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考		
専 門 基 礎 科 目	教 職 論	2				
	保 育 職 論	2				
	教 育 本 質 論	2	2			
	発 達 と 学 習	2	2			
	子 ども の 発 達 心 理 学 I	2				
	子 ども の 発 達 心 理 学 II	2				
	教 育 制 度 と 社 会	2	2			
	幼 児 理 解 の 理 論 と 方 法	2				
	社 会 福 祉	2				
	相 談 援 助	1				
	児 童 家 庭 福 祉	2				
	幼 児 教 育 論	2				
	社 会 的 養 護	2				
	ふれあい実習Ⅰ（観察）	1	1			
	ふれあい実習Ⅱ（参加）	1				
	教 育 ボ ラ ン テ ィ ア I	1				
	教 育 ボ ラ ン テ ィ ア II	1				
	福 祉 ボ ラ ン テ ィ ア I	1				
	福 祉 ボ ラ ン テ ィ ア II	1				
	心 理 臨 床	2				
	子 ども と 伝 承 遊 び	2				
	基 礎 ピ ア ノ I	1				
	基 礎 ピ ア ノ II	1				
	メ デ ィ ア ・ リ テ ラ シ ー	2				
日 本 語 表 現 法	2					
子 ども と 英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I	3					
子 ども と 英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II	3					
専 門 展 開 科 目	教 科 (初 等)	国 語 (書 写 を 含 む 。)	2			
		社 会	2			
		算 数	2			
		理 科	2			
		生 活 科	2			
		音 楽	2			
		図 画 工 作	2			
		家 庭 科	2			
		体 育	2			
		教 科 (数 学)	代 数 学 基 礎	2		
			初 等 幾 何 学	2		
			解 析 学 基 礎	2		
	線 形 代 数 学 I		2			
	線 形 代 数 学 II		2			
	線 形 代 数 学 III		2			
	微 分 積 分 学 I		2			
	微 分 積 分 学 II		2			
	微 分 積 分 学 III		2			
	代 数 学 要 論		2			
	幾 何 学 要 論		2			
	位 相 数 学		2			
	解 析 学 要 論	2				
	確 率 論 ・ 統 計 学	2				
	コ ン ピ ュ ー タ 概 論	2				
数 学 演 習 I	1					
数 学 演 習 II	1					
数 学 演 習 III	1					

授 業 科 目		単 位 数	必 修 単 位 数	備 考
教 科 (数学)	数 学 演 習 IV	1		
	数 学 演 習 V	1		
	数 学 演 習 VI	1		
	コ ン ピ ュ ー タ 演 習	1		
	代 数 学 統 論	2		
	幾 何 学 統 論	2		
	複 素 関 数 論	2		
	解 析 学 統 論	2		
	離 散 数 学	2		
	数 学 史	2		
	現 代 数 学 入 門 A	2		
	現 代 数 学 入 門 B	2		
専 門 展 開 科 目 教 科 (音 楽)	ソ ル フ ェ ー ジ ュ	1		
	合 唱 I	1		
	合 唱 II	1		
	声 楽 概 論	2		
	声 楽 I	1		
	声 楽 II	1		
	声 楽 セ ミ ナ ー A I	1		
	声 楽 セ ミ ナ ー A II	1		
	声 楽 セ ミ ナ ー B I	1		
	声 楽 セ ミ ナ ー B II	1		
	ピ ア ノ 概 論	2		
	ピ ア ノ I	1		
	ピ ア ノ II	1		
	ピ ア ノ セ ミ ナ ー A I	1		
	ピ ア ノ セ ミ ナ ー A II	1		
	ピ ア ノ セ ミ ナ ー B I	1		
	ピ ア ノ セ ミ ナ ー B II	1		
	ピ ア ノ 伴 奏 法	1		
	器 楽 概 論	2		
	器 楽 A	1		
	器 楽 B	1		
	器 楽 セ ミ ナ ー I	1		
	器 楽 セ ミ ナ ー II	1		
	器 楽 合 奏 法	1		
	日 本 の 音 楽 A (楽 器)	1		
	日 本 の 音 楽 B (声 楽)	1		
	指 揮 法	1		
	音 楽 史 A (日 本 及 び ア ジ ア の 音 楽)	2		
	音 楽 史 B (西 洋 の 音 楽)	2		
	作 曲 法 I (和 声 ・ 編 曲 を 含 む 。)	1		
作 曲 法 II (和 声 ・ 編 曲 を 含 む 。)	1			
音 楽 理 論	2			
各 教 科 の 指 導 法	国 語 の 指 導 法	2		
	社 会 の 指 導 法	2		
	算 数 の 指 導 法	2		
	数 学 の 指 導 法 I	2		
	数 学 の 指 導 法 II	2		
	数 学 の 指 導 法 III	2		
	数 学 の 指 導 法 IV	2		
	理 科 の 指 導 法	2		
生 活 科 の 指 導 法	2			
音 楽 の 指 導 法	2			

授 業 科 目		単位数	必修 単位数	備 考
各 教 科 の 指 導 法	音 楽 の 指 導 法 I	2		
	音 楽 の 指 導 法 II	2		
	音 楽 の 指 導 法 III	2		
	音 楽 の 指 導 法 IV	2		
	図 画 工 作 の 指 導 法	2		
	家 庭 科 の 指 導 法	2		
	体 育 の 指 導 法	2		
保 育	保 育 内 容 総 論	2		
	保 育 指 導 法 (人 間 関 係)	2		
	保 育 指 導 法 (言 葉)	2		
	保 育 指 導 法 (健 康)	2		
	保 育 指 導 法 (造 形 表 現)	2		
	保 育 指 導 法 (音 楽 表 現)	2		
	保 育 指 導 法 (環 境)	2		
	言 語 表 現 の 指 導 法	2		
	子 ど も の 保 健 I A	2		
	子 ど も の 保 健 I B	2		
	子 ど も の 保 健 II	2		
	子 ど も の 食 と 栄 養	2		
	家 庭 支 援 論	2		
	乳 児 保 育 演 習	2		
	障 害 児 保 育 演 習	2		
	社 会 的 養 護 内 容 演 習	2		
	保 育 相 談 支 援	1		
	保 育 実 習 指 導 I A (保 育 所)	1		
	保 育 実 習 指 導 I B (児 童 福 祉 施 設)	1		
	保 育 実 習 指 導 II (保 育 所)	1		
	保 育 実 習 指 導 III (児 童 福 祉 施 設)	1		
保 育 実 習 I A (保 育 所)	2			
保 育 実 習 I B (児 童 福 祉 施 設)	2			
保 育 実 習 II (保 育 所)	2			
保 育 実 習 III (児 童 福 祉 施 設)	2			
教 職	教 職 実 践 演 習 (教 諭)	2	2	
	カ リ キ ュ ラ ム 論	2		
	教 育 課 程 論	2		
	道 徳 の 指 導 法	2		
	特 別 活 動 の 指 導 法	2		
	教 育 の 方 法 と 技 術	2	2	
	生 徒 指 導 と 進 路 指 導	2		
	教 育 相 談	2	2	
	教 育 統 計	2		
	事 前 及 び 事 後 指 導 (初 等)	1	1	
	事 前 及 び 事 後 指 導 (中 等)	1		
	教 育 実 習 (初 等)	4		
	教 育 実 習 (初 等) A	2		
	教 育 実 習 (初 等) B	2		
	教 育 実 習 (中 等) A	4		
教 育 実 習 (中 等) B	2			
介 護 等 体 験	1			

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考
実 践 研 究 科 目	特別支援教育Ⅰ（発達障害の理解）	2		
	特別支援教育Ⅱ（発達支援の方法）	2		
	模 擬 授 業 演 習	1		
	子 ども の 異 文 化 間 教 育	2		
	子 ども の 情 報 教 育	2		
	子 ども の 外 国 語 教 育	2		
	い の ち の 教 育	2		
	海外教育研修Ⅰ（事前指導）	2		
	海外教育研修Ⅱ（実地研修）	4		
	ケ ー ス メ ソ ッ ド A	2		
	ケ ー ス メ ソ ッ ド B	2		
卒 業 研 究	8	8		

専門教育科目

看護学部 看護学科

授 業 科 目		単位数	必 修 単位数	備 考		
専 門 基 礎 科 目	人間の理解	家 族 シ ス テ ム 論	1	1	必修を含め25単位 以上選択履修	
		人 間 関 係 論	2			
		臨 床 心 理 学	1	1		
		カ ウ ン セ リ ン グ 論	1			
		解 剖 生 理 学 A (器 官 系)	2	2		
		解 剖 生 理 学 B (適 応 系)	2	2		
		生 化 学	2	2		
		病 理 学	2	2		
	人間と健康	薬 理 学	2	2		
		微 生 物 学 (免 疫 学 を 含 む 。)	2	2		
		栄 養 治 療 論 (食 品 学 を 含 む 。)	1	1		
		養 護 概 論	2			
		健 康 障 害 (小 児)	2	2		
		感 染 予 防 学 演 習	1	1		
	人間と環境	感 染 管 理 ケ ー ス ス タ デ ィ	1			
		社 会 福 祉 学	2	2		
		公 衆 衛 生 学	1	1		
		保 健 統 計 学	1	1		
		ボ ラ ン テ ィ ア 論	2			
		疫 学	2	2		
	専 門 科 目	看護の基礎	保 健 医 療 福 祉 行 政 論 I (理 念 ・ 社 会 保 障 等)	1		1
			保 健 医 療 福 祉 行 政 論 II (地 域 保 健 対 策 ・ 計 画 と 評 価)	1		
			看 護 学 概 論	2		2
			エ ビ デ ン ス 活 用 論	1		1
			看 護 倫 理 I (倫 理 の 基 礎)	1		1
看 護 倫 理 II (課 題 探 究)			1	1		
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 技 術 演 習			1	1		
基 礎 看 護 技 術 演 習 I (生 活 の 援 助 技 術)			1	1		
基 礎 看 護 技 術 演 習 II (安 全 安 楽 の 援 助 技 術)			1	1		
基 礎 看 護 技 術 演 習 III (診 療 の 援 助 技 術)			1	1		
フ ィ ジ カ ル ア セ ス メ ン ト 演 習			1	1		
看 護 過 程 展 開 方 法 論			1	1		
看 護 過 程 展 開 論 演 習			1	1		
早 期 体 験 実 習		1	1			
基 礎 看 護 学 実 習		2	2			
健康・発達と看護		母 性 看 護 学 概 論	2	2		
		母 性 支 援 論	1	1		
		母 性 支 援 論 演 習	1	1		
		母 性 看 護 学 実 習	2	2		
		小 児 看 護 学 概 論	2	2		
		小 児 健 康 支 援 論	1	1		
		小 児 健 康 支 援 論 演 習	1	1		
		小 児 看 護 学 実 習	3	3		
		成 人 看 護 学 概 論	1	1		
		健 康 障 害 と 看 護 概 論	1	1		
	健 康 障 害 と 看 護 A (呼 吸 ・ 循 環 機 能)	1	1			
	健 康 障 害 と 看 護 B (脳 神 経 ・ 運 動 ・ 感 覚 器 機 能)	1	1			
健 康 障 害 と 看 護 C (消 化 器 ・ 内 分 泌 機 能)	1	1				
健 康 障 害 と 看 護 D (排 泄 ・ 女 性 生 殖 器 ・ 造 血 機 能)	1	1				
急 性 期 成 人 看 護 学 演 習	1	1				
慢 性 期 成 人 看 護 学 演 習	1	1				
成 人 看 護 技 術 演 習	1	1				
緩 和 ケ ア 論	1	1				

		授 業 科 目	単 位 数	必 修 単 位 数	備 考
専 門 科 目		老 年 看 護 学 概 論	2	2	必修を含め73単位 以上選択履修
		老 年 支 援 論	1	1	
		老 年 支 援 論 演 習	1	1	
		老 年 期 ケ ア 論	1		
		成 人 老 年 ベ ー シ ャ ッ ク 実 習	2	2	
		慢 性 期 成 人 老 年 看 護 学 実 習	4	4	
		急 性 期 成 人 老 年 看 護 学 実 習	3	3	
	生活支援と看護	精 神 看 護 学 概 論	2	2	
		精 神 看 護 支 援 論	1	1	
		精 神 看 護 支 援 論 演 習	1	1	
		精 神 看 護 学 実 習	2	2	
		在 宅 看 護 学 概 論	2	2	
		在 宅 看 護 支 援 論	1	1	
		在 宅 看 護 支 援 論 演 習	1	1	
		在 宅 ケ ア マ ネ ジ メ ン ト 論	1		
		在 宅 看 護 学 実 習	2	2	
		公 衆 衛 生 看 護 学 概 論	2	2	
		学 校 保 健 学	1		
		産 業 看 護 学	1		
		社 会 資 源 活 用 論	1		
		公 衆 衛 生 看 護 支 援 論	1		
		公 衆 衛 生 看 護 技 術 論	1		
		公 衆 衛 生 看 護 活 動 展 開 論	2		
		健 康 教 育 指 導 論 I (理 論 と プ ロ セ ス)	1	1	
		健 康 教 育 指 導 論 II (展 開)	1		
		公 衆 衛 生 看 護 管 理 論	2		
		公 衆 衛 生 看 護 統 合 実 践 論	1		
		公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 (行 政)	4		
	公 衆 衛 生 看 護 学 実 習 (産 業)	1			
	看護の統合	看 護 管 理 学	2	2	
		災 害 看 護 学	1	1	
		災 害 対 策 演 習	1		
		看 護 情 報 学	1		
		国 際 看 護 論	1		
統 合 看 護 論		2			
看 護 研 究 方 法 論		1	1		
卒 業 研 究		1	1		
課 題 探 究 実 習		1	1		
看 護 管 理 実 習	1	1			

別表第5（第16条第2項及び第3項関係） （削 除）

別表第6（第17条関係） （削 除）

別表第7（第17条関係）

教職に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
教 職 論	2	2	
教 育 本 質 論	2	2	
発 達 と 学 習	2	2	
教 育 制 度 と 社 会	2	2	
教 育 社 会 学	2	2	文化情報学部
カ リ キ ュ ラ ム 論	2	2	
家 庭 科 の 指 導 法 I	2	2	生活科学部
家 庭 科 の 指 導 法 II	2		生活科学部 中学校教諭一種免許状には必修
家 庭 科 の 指 導 法 III	2		生活科学部
家 庭 科 の 指 導 法 IV	2		生活科学部
国 語 科 の 指 導 法 I	2	2	国際コミュニケーション学部
国 語 科 の 指 導 法 II	2		国際コミュニケーション学部 中学校教諭一種免許状には必修
国 語 科 の 指 導 法 III	2		国際コミュニケーション学部
国 語 科 の 指 導 法 IV	2		国際コミュニケーション学部
英 語 科 の 指 導 法 I	2	2	国際コミュニケーション学部
英 語 科 の 指 導 法 II	2		国際コミュニケーション学部 中学校教諭一種免許状には必修
英 語 科 の 指 導 法 III	2		国際コミュニケーション学部
英 語 科 の 指 導 法 IV	2		国際コミュニケーション学部
社 会 科 ・ 公 民 科 の 指 導 法 I	2	2	人間関係学部・現代マネジメント学部 中学校教諭一種免許状には必修
社 会 科 ・ 公 民 科 の 指 導 法 II	2		人間関係学部・現代マネジメント学部
社 会 科 ・ 地 歴 科 の 指 導 法 I	2	2	人間関係学部・現代マネジメント学部 中学校教諭一種免許状には必修
社 会 科 ・ 地 歴 科 の 指 導 法 II	2		人間関係学部・現代マネジメント学部
情 報 科 の 指 導 法 I	2	2	文化情報学部
情 報 科 の 指 導 法 II	2		文化情報学部
商 業 科 の 指 導 法 I	2	2	現代マネジメント学部
商 業 科 の 指 導 法 II	2		現代マネジメント学部
道 徳 の 指 導 法	2		中学校教諭一種免許状には必修
特 別 活 動 の 指 導 法	2	2	
教 育 の 方 法 と 技 術	2	2	
生 徒 指 導 と 進 路 指 導	2	2	
生 徒 指 導	2	2	養護教諭一種免許状には必修 栄養教諭一種免許状には必修
教 育 相 談	2	2	
教 育 実 習	4		中学校教諭一種免許状4単位、高等学校 教諭一種免許状2単位以上選択履修
教 育 実 習 A	2		
教 育 実 習 B	2		
事 前 及 び 事 後 指 導	1	1	
養 護 実 習	4	4	養護教諭一種免許状には必修
事 前 及 び 事 後 指 導（養護教諭）	1	1	養護教諭一種免許状には必修
栄 養 教 育 実 習	1	1	栄養教諭一種免許状には必修
事 前 及 び 事 後 指 導（栄養教諭）	1	1	栄養教諭一種免許状には必修

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高)	2	2	生活科学部・国際コミュニケーション学部・人間関係学部・文化情報学部・現代マネジメント学部
教 職 実 践 演 習 (養 護 教 諭)	2	2	養護教諭一種免許状には必修
教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	2	2	栄養教諭一種免許状には必修
教 師 の 世 界	2	2	人間関係学部 生徒指導の理論及び方法を含む。
現 代 教 育 論	2	2	
人 間 形 成 の 思 想	2		
乳 幼 児 心 理 学	2		
児 童 心 理 学	2		
青 年 心 理 学	2		
学 習 ・ 言 語 心 理 学	2		
子 ど も 論	2		
保 育 論	2		
発 達 臨 床 心 理 学	2		
現 代 日 本 の 教 育	2	2	
学 校 と 社 会	2		
カ リ キ ュ ラ ム の 創 造	2	2	
教 育 の 方 法 と 技 術	2	2	
青 年 期 の 進 路 選 択	2	2	
教 育 相 談	2	2	
教 育 ・ 学 校 心 理 学	2	2	
心 理 療 法	2		

教科又は教職に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
介 護 等 体 験	1		中学校教諭一種免許状には必修
道 徳 の 指 導 法	2		高等学校教諭一種免許状のみ
海 外 英 語 演 習 A	4		国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科
海 外 英 語 演 習 B	4		国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科
海 外 英 語 演 習 C	2		国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科
時 事 英 語 (Current English)	2		国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科
日 本 語 表 現 法 (文 章 表 現)	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
日 本 語 表 現 法 (話 し 方)	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
日 本 語 教 育 方 法 論 A	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
日 本 語 教 育 方 法 論 B	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
日 本 語 教 育 実 践 論	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
方 言 論	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
基 礎 文 献 読 解	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
社 会 言 語 学	2		国際コミュニケーション学部表現文化学科
福 祉 心 理 学	2		人間関係学部心理学科
生 涯 学 習 概 論	2		文化情報学部文化情報学科
生 涯 学 習 各 論	2		文化情報学部文化情報学科

生活科学部生活環境デザイン学科における教員の免許状（家庭）取得のための教科に関する科目

授 業 科 目	単位数	備 考
調 理 実 習	1	中学校教諭一種免許状（家庭）必修 高等学校教諭一種免許状（家庭）必修

現代マネジメント学部における教員の免許状（社会、公民、商業）取得のための教科に関する科目

授 業 科 目	単位数	備 考
日 本 史 A	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
日 本 史 B	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
外 国 史 A	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
外 国 史 B	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
人 文 地 理 学	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
自 然 地 理 学	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
地 誌	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修
宗 教 学	2	中学校教諭一種免許状（社会）必修 高等学校教諭一種免許状（公民）必修
職 業 指 導	2	高等学校教諭一種免許状（商業）必修

看護学部における教員の免許状取得のための養護に関する科目

授 業 科 目	単位数	備 考
健 康 相 談 活 動 の 理 論 及 び 方 法	2	養護教諭一種免許状必修

別表第8（第17条関係）

学芸員資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単 位 数	備 考
生 涯 学 習 概 論	2	2	19単位以上必修
生 涯 学 習 各 論	2		
社会教育研究（生涯学習を含む。）	2		
生 涯 学 習 論	2		
博 物 館 概 論	2	2	
博 物 館 経 営 論	2	2	
博 物 館 資 料 論	2	2	
博 物 館 資 料 保 存 論	2	2	
博 物 館 展 示 論	2	2	
視 聴 覚 教 育 メ デ ィ ア 論	2	2	
博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論	2		
博 物 館 教 育 論	2	2	
博 物 館 実 習	3	3	

別表第8-2（第17条関係）

日本語教員資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単 位 数	備 考
比 較 文 化 論	2		国際コミュニケーション学部は、6科目 12単位以上 選択履修 文化情報学部 は、5科目 10単位以上 選択履修
日 本 文 化 史	2		
日 欧 比 較 文 化 論	2		
日 中 比 較 文 化 論	2		
日 本 伝 統 文 化 論	2		
日 本 語 の 歴 史 A	2		
日 本 語 の 歴 史 B	2		
ア ジ ア 映 画 論	2		
ア ニ メ ・ マ ン ガ 文 化 論	2		
現 代 マ ス コ ミ 論	2		
文 化 情 報 論	2		
日 本 の 伝 統 と 文 化	2		
ア ジ ア 文 化 交 流 論	2		
ア ジ ア の こ と ば	2		
比 較 文 化 論	2		
日 本 文 化 論	2		
メ デ ィ ア 文 化 研 究	2		

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
記 号 文 化 論	2		国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学部は、4科目 8単位以上 選択履修 文化情報学部 は、2科目4 単位必修
社 会 言 語 学	2		
翻 訳 言 語 論	2	2	
方 言 論	2		
世界のさまざまな英語 (World Englishes)	2		
Principles of Intercultural Communication	2		
異文化コミュニケーション論	2		
メ デ ィ ア と 言 語	2	2	
応 用 言 語 学	2		
英 語 と 心 理	2		
異 文 化 適 応 論	2		国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学部は、2科目 4単位以上選 択履修 文化情報学部 は、2科目4 単位必修
言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		
レトリカル・コミュニケーション論	2		
異文化トレーニング (理論と実践)	2		
メ デ ィ ア 心 理 学	2	2	
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2	2	
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 A	2	2	
日 本 語 教 材 ・ 教 具 研 究 B	2	2	
日 本 語 教 育 方 法 論 A	2	2	
日 本 語 教 育 方 法 論 B	2	2	
日 本 語 教 育 実 践 論	2	2	国際コミュニケーション学部、文化情報 学部ともに、 7科目12単 位必修
日 本 語 教 授 法 演 習	1	1	
日 本 語 教 員 教 育 実 習	1	1	
日 本 語 文 法 A	2	2	
日 本 語 文 法 B	2	2	
日 本 語 学 概 論 A	2		
日 本 語 学 概 論 B	2		
日 本 語 表 現 法 (文 章 表 現)	2		国際コミュニ ケーション学 部は、必修を 含め、5科目 10単位以上 選択履修 文化情報学部 は、8科目 16単位必修
日 本 語 表 現 法 (話 し 方)	2		
Introduction to Linguistics	2		
Linguistics	2		
日 本 語 表 現 法 基 礎	2	2	
日 本 語 表 現 法	2	2	
日 本 語 学 概 論	2	2	
日本語学特講 I (文法・表記・文体)	2	2	
日本語学特講 II (語彙)	2	2	
日本語学特講 III (文法)	2	2	
日本語学特講 IV (音声・音韻)	2	2	
言 語 学 概 論	2	2	

別表第8-3 (第17条関係)

社会教育主事資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
生涯学習概論	2	4	2科目4単位必修
生涯学習各論	2		
社会教育計画Ⅰ	2	4	2科目4単位必修
社会教育計画Ⅱ	2		
情報サービス演習A	1	6	5科目6単位必修
情報サービス演習B	1		
社会教育演習	1		
展開演習	2		
社会調査技法	2		
余暇学	2		
教育社会学	2		
図書館概論	2		
コミュニティデザイン論	2		
社会心理学	2		
都市とメディア	2		
少子高齢化社会	2		
社会調査入門	2		

別表第8-4 (第17条関係)

司書資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
生涯学習概論	2	22	13科目22単位必修
図書館概論	2		
生涯学習各論	2		
図書館情報技術論	2		
図書館サービス概論	2		
情報サービス論	2		
読書と豊かな人間性	2		
情報サービス演習A	1		
情報サービス演習B	1		
図書館情報資源概論	2		
情報資源組織論	2		
情報資源組織演習A	1		
情報資源組織演習B	1		
学校経営と学校図書館	2		
学習指導と学校図書館	2		
デジタルアーカイブ論	2		
図書・図書館史特論	2		
図書館施設演習	1		
卒業研究指導	1		

別表第 8 - 5 (第 17 条関係)

国際交流科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
日 本 語 I (intermediate)	1		
日 本 語 I (pre-advanced)	1		
日 本 語 II (intermediate)	1		
日 本 語 II (pre-advanced)	1		
日 本 語 III (intermediate)	1		
日 本 語 III (pre-advanced)	1		
日 本 語 IV (intermediate)	1		
日 本 語 IV (pre-advanced)	1		
日 本 語 V (intermediate)	1		
日 本 語 V (pre-advanced)	1		
日 本 語 VI (pre-advanced)	1		人間関係学部のみ必修
日 本 語 VII (pre-advanced)	1		人間関係学部のみ必修
日 本 語 VIII (pre-advanced)	1		人間関係学部のみ必修
日 本 語 IX (pre-advanced)	1		人間関係学部のみ必修

別表第 8 - 6 (第 17 条関係)

司書教諭資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2	2	
情 報 資 源 組 織 論	2		1 科目 2 単位以上選択履修 司書に関する専門科目と共通
図 書 館 情 報 資 源 概 論	2		
学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2	2	
読 書 と 豊 かな 人 間 性	2	2	
メ デ ィ ア ・ リ テ ラ シ ー	2	2	文化情報学部メディア情報学科以外
情 報 メ デ ィ ア の 活 用			文化情報学部メディア情報学科

別表第8-7 (第17条関係)

社会福祉士試験受験資格取得に関する科目

授 業 科 目	単位数	必 修 単位数	備 考
社 会 福 祉 論 A	2	4	
社 会 福 祉 論 B	2		
障 害 者 福 祉 論	2	2	
子 ど も ・ 家 庭 福 祉 論	2	2	
公 的 扶 助 論	2	2	
地 域 社 会 論	2	4	
地 域 福 祉 の 方 法	2		
社 会 保 障 論 A	2	4	
社 会 保 障 論 B	2		
福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画	2	2	
福 祉 サービスの組織と経営	2	2	
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 A	2	4	
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 B	2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク A	2	8	
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク B	2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク C	2		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク D	2		
社 会 調 査 論	2	2	
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 I	1	5	ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 1 5 0 時 間
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 II	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 III	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 IV	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 V	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 I	1	3	ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 9 0 時 間
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 II	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 III	1		
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習	4	4	ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 1 8 0 時 間 以 上
心 理 学 総 論	2	2	1 科 目 以 上 選 択 必 修
社 会 学 概 論	2		
人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病	2		
保 健 医 療	2	2	
就 労 支 援	2	2	1 科 目 以 上 選 択 必 修
権 利 擁 護 と 成 年 後 見	2		
更 生 保 護	2		
高 齢 者 福 祉 論	2		
介 護 概 論	2	4	
ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 特 論	2	2	

別表第8-8 (第17条関係) (削 除)

別表第8-9 (第17条関係) (削 除)

別表第9（第10条、第37条の2、第47条、第47条の2、第58条関係）

入学検定料等

(単位 円)

入 学 検 定 料	大学入試センター試験利用 による選抜に係る入学検定料	転学部・転学科に係る検定料
35,000	20,000	10,000
科 目 等 履 修 生 に 係 る 検 定 料	聴 講 生 に 係 る 検 定 料	研 究 生 に 係 る 検 定 料
10,000	10,000	10,000

備考

複数回の受験を志願する場合及びインターネットを利用して出願する場合は、入学検定料を減額することができる。

別表第10（第43条、第44条、第47条、第47条の2、第58条関係）

入学金及び登録料

(単位 円)

入 学 金			登 録 料		
新 入 学 生	転 入 学 生 及 び 編 入 学 生	再 入 学 生	科 目 等 履 修 生	聴 講 生	研 究 生
200,000	200,000	100,000	30,000	10,000	20,000

備考

同一年度に複数の学部で科目等履修生又は聴講生となる場合の登録料は、重複して徴収しない。

別表第11（第32条、第41条、第42条、第42条の2関係）

学生納付金（年額）

(単位 円)

種 別	授業料	教育充実費	学部教学費
学部 学科			
生活科学部 管理栄養学科	735,000	350,000	52,000
生活科学部 生活環境デザイン学科	735,000	350,000	35,000
国際コミュニケーション学部 国際言語コミュニケーション学科	735,000	350,000	4,000
国際コミュニケーション学部 表現文化学科	735,000	350,000	4,000
人間関係学部 人間関係学科	735,000	350,000	2,000
人間関係学部 心理学科	735,000	350,000	9,000
文化情報学部 文化情報学科	735,000	350,000	7,000
文化情報学部 メディア情報学科	735,000	350,000	7,000
現代マネジメント学部 現代マネジメント学科	735,000	350,000	4,000
教育学部 子ども発達学科	760,000	350,000	10,000
看護学部 看護学科	1,200,000	500,000	0

在籍料（年額） (単位 円)

在籍料
100,000

別表第12（第47条、第47条の2、第58条関係）

履修料、聴講料及び研究料

(単位 円)

履修料（1単位につき）	聴講料（1科目につき）	研究料（年額）
15,000	10,000	60,000

別表第13（第20条関係）

生活科学部

授業科目区分		学科	管理栄養学科	生活環境デザイン学科		
全学共通科目「人間論」			2単位必修			
教養教育科目	領域1 思想と表現		領域6を含めたうちから6単位以上選択履修			
	領域2 歴史と社会					
	領域3 自然と科学技術				2単位以上選択履修	
	領域4 数理と情報				必修を含め2単位以上選択履修	
	領域5 言語とコミュニケーション				必修を含め4単位以上選択履修	
	領域6 健康とスポーツ				領域1、領域2を含めたうちから6単位以上選択履修	
	領域7 女性とキャリア				必修を含め1単位以上 選択履修	必修を含め2単位以上 選択履修
	上記（領域1～領域7）から					26単位
学部共通教育科目			0単位			
専門教育科目			98単位	82単位		
（自由選択）*			0単位	14単位		
卒業に必要な単位数の合計			126単位			

*印は、教養教育科目、学部共通教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、生活環境デザイン学科にあっては8単位を上限として自由選択の単位とする。

国際コミュニケーション学部

授業科目区分		学科	国際言語コミュニケーション学科	表現文化学科		
全学共通科目「人間論」			2単位			
教養教育科目	領域1 思想と表現		19単位			
	領域2 歴史と社会					
	領域3 自然と科学技術					
	領域4 数理と情報					
	領域5 言語とコミュニケーション					
	領域6 健康とスポーツ					
	領域7 女性とキャリア				1単位	
	上記（領域1～領域7）から					20単位
専門教育科目	専門共通科目		40単位	32単位		
	学科専門科目		32単位	40単位		
	卒業論文準備科目		4単位			
	卒業論文		4単位			
（自由選択）*			24単位			
卒業に必要な単位数の合計			126単位			

*印は、教養教育科目、専門教育科目、国際コミュニケーション学部の他の学科の専門教育科目、教職に関する科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、教職に関する科目及び第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、12単位を上限として、及び国際コミュニケーション学部が主催する中期留学（6ヶ月）において修得した単位は、16単位を上限として自由選択の単位とする。

人間関係学部

授業科目区分		学科	人間関係学科	心理学科
全学共通科目「人間論」			2単位必修	
教養教育科目	領域1	思想と表現	2単位以上選択履修	
	領域2	歴史と社会	2単位以上選択履修	
	領域3	自然と科学技術	2単位以上選択履修	
	領域4	数理と情報	2単位以上選択履修	
	領域5	言語とコミュニケーション*	4単位以上選択履修	
	領域6	健康とスポーツ	2単位以上選択履修	
	領域7	女性とキャリア	1単位以上選択履修	
	上記(領域1～領域7)から			27単位
専門教育科目			77単位	
(自由選択)**			20単位	
卒業に必要な単位数の合計			126単位	

*印は、外国人留学生については、国際交流科目のうち所定の日本語科目4単位を領域5の単位とみなす。

**印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、8単位を上限として自由選択の単位とする。(外国人留学生については、国際交流科目のうち領域5の単位としてみなした単位を除き、自由選択の単位を含む。)

専門教育科目については、表に定める単位のほか、別に定める所定の科目及び単位を修得しなければならない。

文化情報学部

授業科目区分		学科	文化情報学科	メディア情報学科
全学共通科目「人間論」			2単位	
教養教育科目	領域1	思想と表現	領域6を含め4単位	
	領域2	歴史と社会		
	領域3	自然と科学技術	4単位	
	領域4	数理と情報		
	領域5	言語とコミュニケーション	5単位	
	領域6	健康とスポーツ	領域1、領域2を含め4単位	
	領域7	女性とキャリア	1単位	
	上記(領域1～領域7)から			19単位
専門教育科目	基礎教育科目		15単位	13単位
	基幹科目		34単位	33単位
	展開科目		24単位	26単位
	関連科目		4単位	
	卒業研究指導		4単位	
	卒業研究		6単位	
(自由選択)*		18単位	19単位	
卒業に必要な単位数の合計			126単位	

*印は、教養教育科目、専門教育科目、文化情報学部の他の学科の専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、12単位を上限として自由選択の単位とする。

現代マネジメント学部

授業科目区分		学科	現代マネジメント学科
全学共通科目「人間論」			2単位
教養教育科目	領域1	思想と表現	2単位
	領域2	歴史と社会	2単位
	領域3	自然と科学技術	4単位
	領域4	数理と情報	
	領域5	言語とコミュニケーション	4単位
	領域6	健康とスポーツ	1単位
	領域7	女性とキャリア	
	上記（領域1～領域7）から		
専門教育科目			95単位
(自由選択)*			10単位
卒業に必要な単位数の合計			126単位

*印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、10単位を上限として自由選択の単位とする。

教育学部

授業科目区分		学科	子ども発達学科
全学共通科目「人間論」			2単位
教養教育科目	領域1	思想と表現	4単位
	領域2	歴史と社会	
	領域3	自然と科学技術	4単位
	領域4	数理と情報	
	領域5	言語とコミュニケーション	4単位
	領域6	健康とスポーツ	2単位
	領域7	女性とキャリア	2単位
	上記（領域1～領域7）から		
専門教育科目			94単位
(自由選択)*			10単位
卒業に必要な単位数の合計			126単位

備考1 表に定める単位のほか、幼稚園教諭一種免許状又は小学校教諭一種免許状の取得に必要な科目及び単位を修得しなければならない。

2 *印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。ただし、第20条の2から第20条の5までに規定する他の大学等において修得した単位は、10単位を上限として自由選択の単位とする。

看護学部

授業科目区分		学科	看護学科
全学共通科目「人間論」			2単位
教養教育科目	領域1	思想と表現	2単位
	領域2	歴史と社会	2単位
	領域3	自然と科学技術	2単位
	領域4	数理と情報	2単位
	領域5	言語とコミュニケーション	4単位
	領域6	健康とスポーツ	2単位
	領域7	女性とキャリア	1単位
	上記から		
専門教育科目	専門基礎科目		25単位
	専門科目		73単位
(自由選択)*			5単位
卒業に必要な単位数の合計			126単位

*印は、教養教育科目、専門教育科目及び第20条の2から第20条の5までに規定するいずれの科目から修得してもよい。

栄養士課程履修証明書

本籍地
氏名

上記の者は下記の栄養士課程を履修したことを証明する。

管理栄養士養成施設名 相山女学園大学生生活科学部管理栄養学科
相山女学園大学長

記

教育内容	単位数		科目名	学則規定単位		本人修得単位	備考
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習		
社会生活と健康	4	4	公衆衛生学Ⅱ	2		2	
			社会福祉概論	2		2	
人体の構造と機能	8		解剖生理学	2		2	
			解剖生理学実習		1	1	
			疾病の成り立ち	2		2	
			生化学Ⅰ	2		2	
			生化学実験		1	1	
食品と衛生	6		運動生理学	2		2	
			食品学Ⅰ	2		2	
			食品学Ⅱ	2		2	
			食品学実験Ⅰ		1	1	
			食品衛生学	2		2	
栄養と健康	8		食品衛生学実験		1	1	
			基礎栄養学	2		2	
		栄養学実験		1	1		
		応用栄養学Ⅰ	2		2		
		応用栄養学実習		1	1		
		臨床栄養学	2		2		
		栄養アセスメント論	2		2		
		臨床栄養学実習Ⅰ		1	1		
栄養の指導	6	臨床栄養学実習Ⅱ		1	1		
		栄養教育論Ⅰ	2		2	※1	
		栄養教育論Ⅱ	2		2		
		栄養教育論実習Ⅰ		1	1		
		栄養教育論実習Ⅱ		1	1		
		公衆栄養学Ⅰ	2		2		
給食の運営	4	公衆栄養学実習		1	1		
		調理学	2		2		
		調理学実習		1	1		
		給食経営管理論Ⅰ	2		2	※2	
		給食経営管理実習		1	1		
給食運営管理臨地実習		1	1				

※1「栄養教育論Ⅱ」には、栄養指導論を含む。

※2「給食経営管理論Ⅰ」には、給食計画論、給食実務論を含む。